

DTU(Data Transaction Utility)

DTU-V3SET01

<ALV2/ALV3 ホテルカードロックシステム>

操作マニュアル(Windows10 用)

Rev. 4.01

2023 年 1 月 26 日

美和ロック株式会社

はじめに

このたびは、弊社「ホテルカードロックシステム ALV2/ALV3 シリーズ」をご採用いただき誠にありがとうございます。

本書は、ホテルカードロックシステム ALV2 シリーズ、及び ALV3 シリーズの「DTU 操作マニュアル」です。

ALV2/ALV3 シリーズにはスマートフォン（KEYMO ホテルカードロック）をルームキーとして利用可能な ALVB がありますが、本書では ALV2 として扱います。

○お願い

本システムを操作するうえで、特殊な用語や特有の機能に関してご理解いただく必要があります。

また、設定や操作の誤りがセキュリティの低下につながる場合がございますので、ご不明な点は弊社へお問い合わせいただき、間違いのない運用をお願い致します。

⚠ 機器取り扱い上の注意

○本装置は、AC100V 50/60Hz 電源を使用します。

感電・漏電・火災等の事故や機器の故障を未然に防ぐため、下記に示した取扱い上の注意事項を必ずお守りください。

■取扱い上の注意事項

- ・本装置に接続されている電源コード・プラグが破損するようなことはしないでください。
傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるようなことはしないでください。)
- ・本装置は絶対に分解しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ・本装置の上に物を置いた場合、動作不良や故障につながる場合があります。
- ・本装置のスイッチは精巧な部品です。
乱暴に扱う、コーヒー等の液体をこぼす、クリップやピン等の金属で押した場合、破損、感電、故障につながります。
- ・AC100V 50/60Hz 電源以外で使用しないでください。
火災、故障の原因となります。
- ・電波干渉を引き起こす可能性がありますので、リーダ・ライタ周辺での他の電波発生機器のご利用にはご注意ください。
- ・本装置は、電子機器です。外部からの応力や衝撃を加えると破損する恐れがあります。
- ・電波を妨げるものとは一緒に利用しないでください。通信距離が短くなる、反応しなくなる場合があります。電波を妨げるものの例としては、コインやアルミ箔などの金属系素材のシールなどがあります。
- ・使用環境を超える湿温度環境下で通信させた場合、チップのセキュリティセンサ作動により、通信できなくなることがあります。
- ・タッチパネルディスプレイに過度の圧力をかける、または、長時間圧力をかけ続けると動作不具合の原因となります。
画面へ物を載せる、過度な力で画面を触れるなどのご利用はお控えください。

※DTUで使用しているタブレット本体のリチウムイオンバッテリーは、長期間の過充電状態もしくは過放電状態で保管しておく、バッテリーの劣化が進み使用できなくなる恐れがあります。

必ず下記使用上の注意事項を確認して使用してください。

※使用上の注意事項

- DTU は月に 1 回（1 日）の頻度で充電を行い、赤外線モジュールと AC アダプタを外した状態で保管してください。
- タブレットの仕様上、赤外線モジュールを差した状態でタブレットの電源を OFF し再び電源 ON しようとするとう電源が入りません。

使用上の注意

○使用上の注意事項

- ・本装置には自動ログアウト機能がありますが、ログアウトしないで電源を切った場合は、電源を切る前の状態（ログイン状態）が保持されます。不許可者による操作を防ぐために、本装置から離れる場合や保管する場合は必ずログアウトしてください。
- ・DTU は当該物件以外では使用することはできません。

○関連のマニュアル

本書以外に次のマニュアルをご用意してあります。必要に応じてご参照ください。

『ホテルカードロックシステム ALV2 PC サーバ ソフトウェア ALV2 操作マニュアル』

『ホテルカードロックシステム ALV3 PC サーバ ソフトウェア ALV3 操作マニュアル』

○本書について

- ・本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはご遠慮ください。
- ・本書の内容については、将来予告無く変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

目次

はじめに.....	2
1. 概要.....	7
1.1. DTU（データ入力機）.....	7
1.2. DTU カード.....	7
1.3. カードロックの種類と各部名称.....	8
1.3.1. リーダ部.....	8
1.3.2. IrDA（赤外線）通信ポート.....	9
1.3.3. LED 部.....	10
1.3.4. RS-232C 通信ポート（ALV2 のみ）.....	11
1.4. メインメニュー画面の説明.....	12
2. 基本操作.....	14
2.1. ログインとログアウト.....	14
2.1.1. ログイン.....	14
2.1.2. ログアウト.....	16
2.2. 通信方法（共通操作）.....	17
2.2.1. IrDA 通信.....	17
2.2.2. RS-232C 通信（エントランス／エレベータアクセスリーダ）.....	21
2.3. DTU 時刻合わせ.....	24
3. ロック初期設定（ロックオンライン運用設定あり）.....	26
4. シーケンスクリア.....	38
5. ロック時刻合わせ.....	41
6. ロック設定編集.....	43
7. ロック状態変更.....	45
8. ロック使用履歴.....	47
8.1. 「ロック使用履歴」の取得・閲覧・削除.....	49
8.1.1. 「ロック使用履歴」の取得.....	51
8.1.2. 「ロック使用履歴」の閲覧.....	52
8.1.3. 「ロック使用履歴」の絞り込み表示.....	54
8.1.4. 「ロック使用履歴」の削除.....	56
9. DTU 操作履歴.....	58
10. DTU 本体設定.....	59
11. PC サーバと同期.....	61
12. DTU ソフトウェアの終了と起動.....	65

12.1.1. DTU ソフトウェアの終了	65
12.1.2. DTU ソフトウェアの起動	67
13. 補足資料	69
13.1. DTU 構成機器説明	69
13.2. IP アドレスの変更方法	73
13.3. DTU の電源 OFF 方法	77
付録 1 : ロック初期設定値の詳細	79
付録 2 : カードロック インタロゲーションログの詳細	101
付録 3 : カードロック エラーコードの意味と対処法	106
付録 4 : 電池電圧値による電池残量の目安	114
付録 5 : Classic→Plus_カードモード変更方法	115
付録 6 : Plus→Classic_カードモード変更方法	116

1. 概要

1.1. DTU（データ入力機）

「DTU」は、ホテルの客室ドアなどに設置される「カードロック」と通信し、各種設定や使用履歴の取得などを行うメンテナンス機器です。



確認

DTU は一定時間操作がない場合、自動ログアウトします。（初期値：180 秒）ログアウトした場合は、予め登録されたスタッフコードとパスワードを入力することで再度ログインすることができます。

※自動ログアウトする時間は、0～999 秒の間で設定することができます。時間を変更する場合は、本書の「10.DTU 本体設定」を参照ください。

1.2. DTU カード

「DTU カード」は、DTU でカードロックと通信をする場合に必要な認証カードです。「DTU カード」をカードロックのリーダ部へかざす事で、カードロックの LED が橙点灯し 7 秒間 DTU 通信待ち受けモードとなります。



確認

カードロックが「EM（緊急強制解錠状態）」状態の場合は、DTU カードをかざす必要はありません。

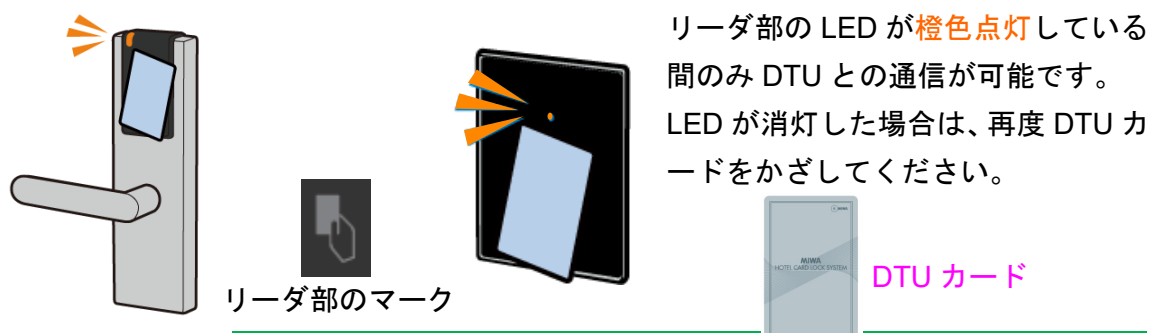
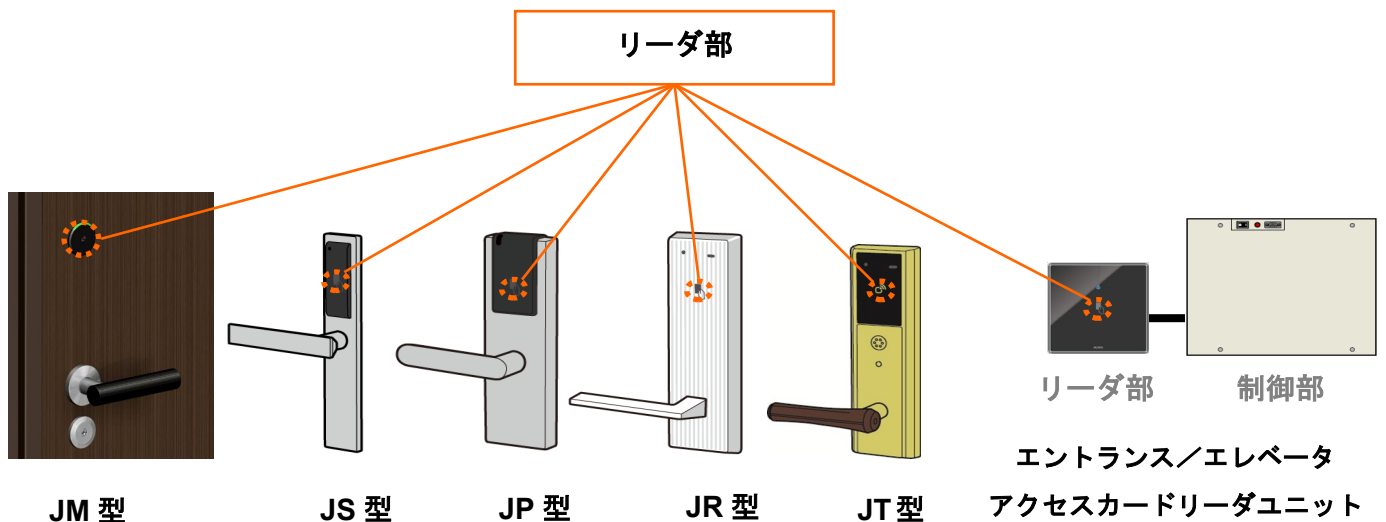
1.3. カードロックの種類と各部名称

「DTU」と通信する「カードロック」は、ALV2 と ALV3 があり、ALV2 には「JP 型」「JS 型」「JR 型」「JT 型」「JM 型」「エントランス／エレベータアクセスカードリーダー」の 6 種類、ALV3 には「JP 型」「JS 型」「エントランス／エレベータアクセスカードリーダー」の 3 種類があります。

本マニュアルの操作説明は「JP 型」「JS 型」を例にしていますので、それ以外の「カードロック」または「エントランス／エレベータアクセスカードリーダー」の場合は、それぞれ読み替えてください。

1.3.1. リーダ部

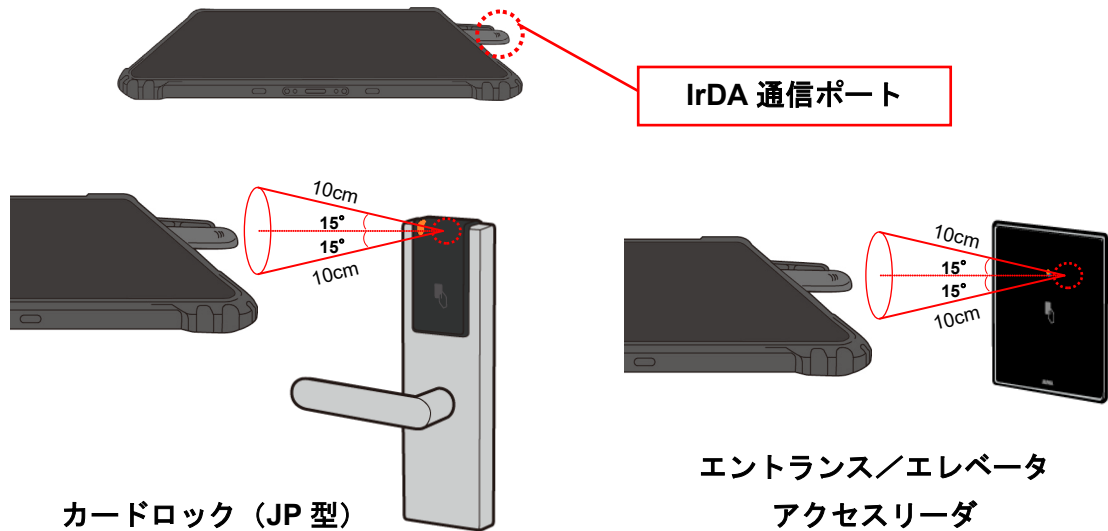
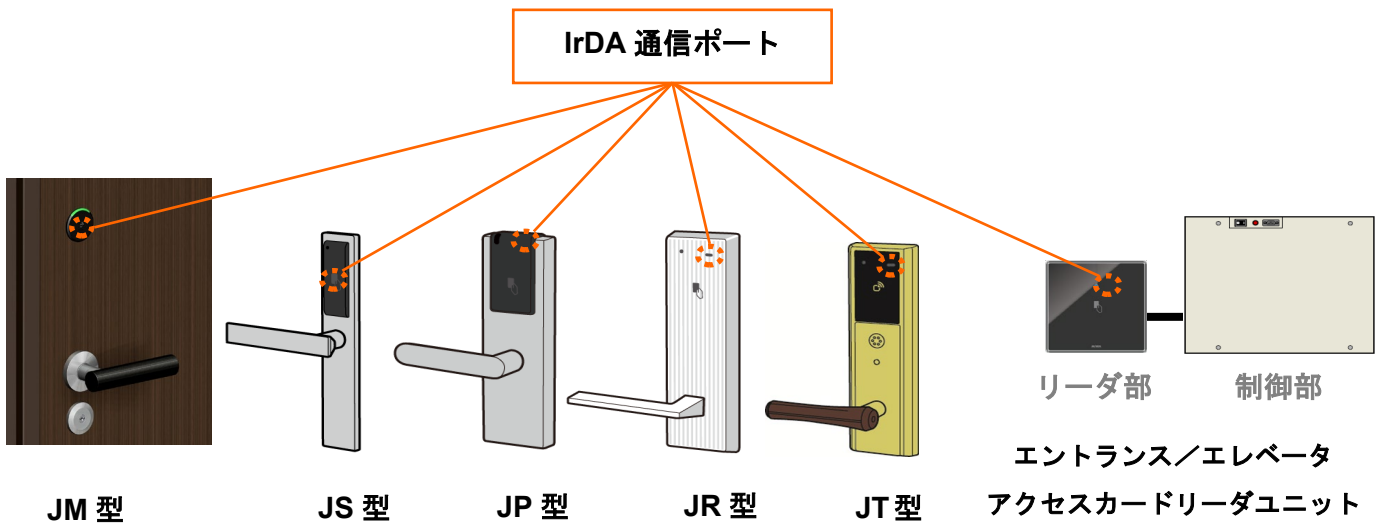
「リーダー部」に DTU カードを“かざす”と DTU との通信が可能となります。カードの通信距離は 0～12mm です。



1.3.2. IrDA（赤外線）通信ポート

DTU の IrDA 通信ポートとカードロック・エントランス／エレベータアクセスリーダーの IrDA 通信ポートを向い合わせて通信します。

DTU との通信距離は0～10cm で通信角度は、正面から上下左右それぞれ 15度以内です。



ポイント

通常の室内で使用する場合の通信距離は5~10cmを目安にしてください。特性上、機器間の距離が近いほど通信強度は強くなりますが、通信範囲が狭くなるため向い合わせる位置がシビアになります。

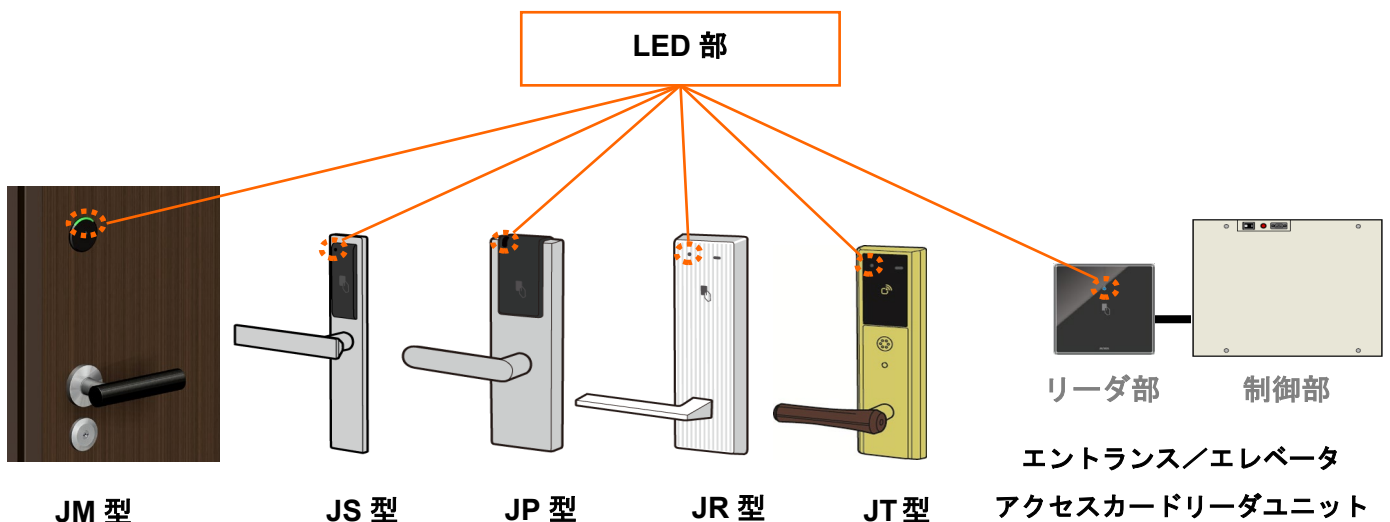
1.3.3. LED 部

「LED 部」はカードロック、エントランス／エレベータアクセスカードリーダーの動作状態を表示します。

- ・ **緑色** 点灯：カードロックに有効なカードがかざされ解錠された場合
- ・ **青色** 点灯：エントランス／エレベータアクセスリーダーに有効なカードがかざされ、照合 OK となった場合
- ・ **赤色** 点灯：カードロック、エントランス／エレベータアクセスカードリーダーに無効なカードがかざされた場合
- ・ **橙色** 点灯：カードロック、エントランス／エレベータアクセスカードリーダーに有効な DTU カードがかざされ DTU 通信モードとなった場合



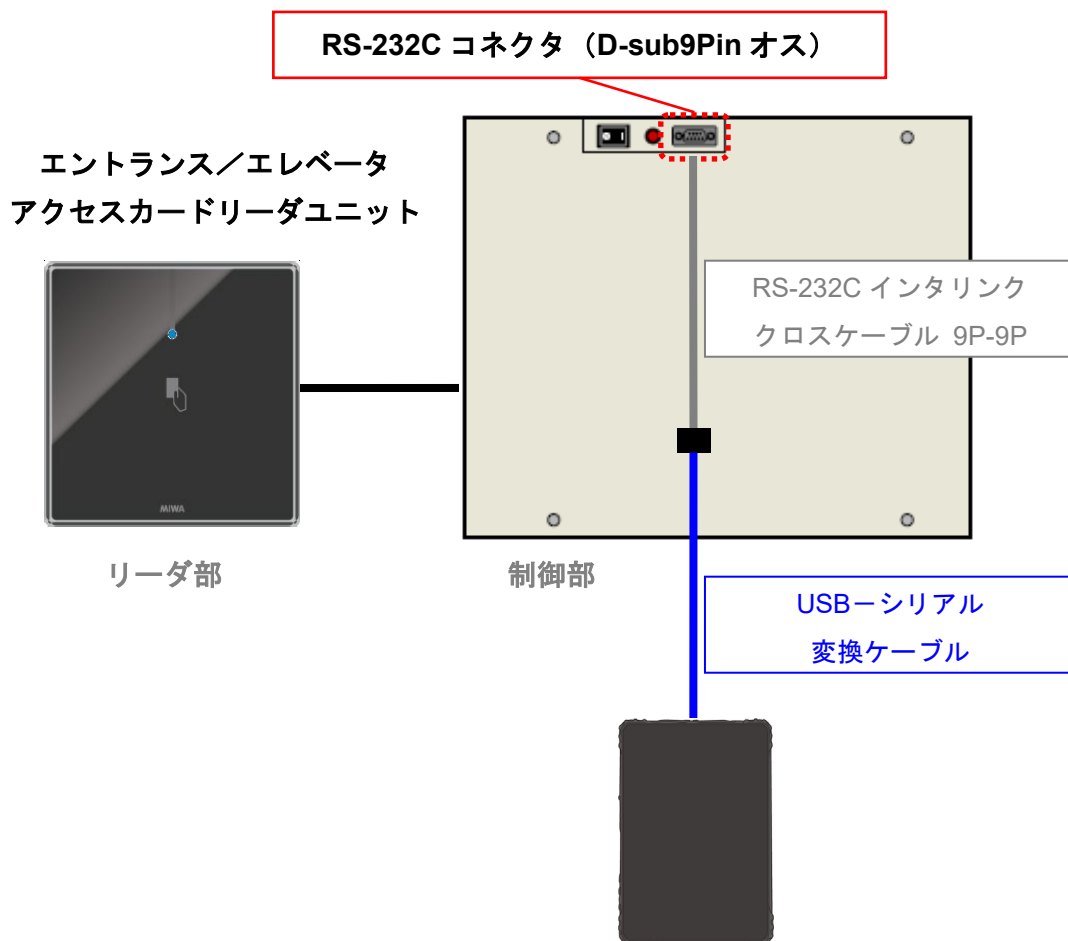
DTU 通信モードは 7 秒間で終了（橙 LED 消灯）します。
 データ通信に失敗した場合は、再度 DTU カードをかざしてください。



1.3.4. RS-232C 通信ポート（ALV2 のみ）

エントランス／エレベータアクセスカードリーダーユニットと RS-232C 通信（有線接続）が可能です。接続には、「RS-232C インタリンククロスケーブル」、「USB－シリアル変換ケーブル」が必要です。

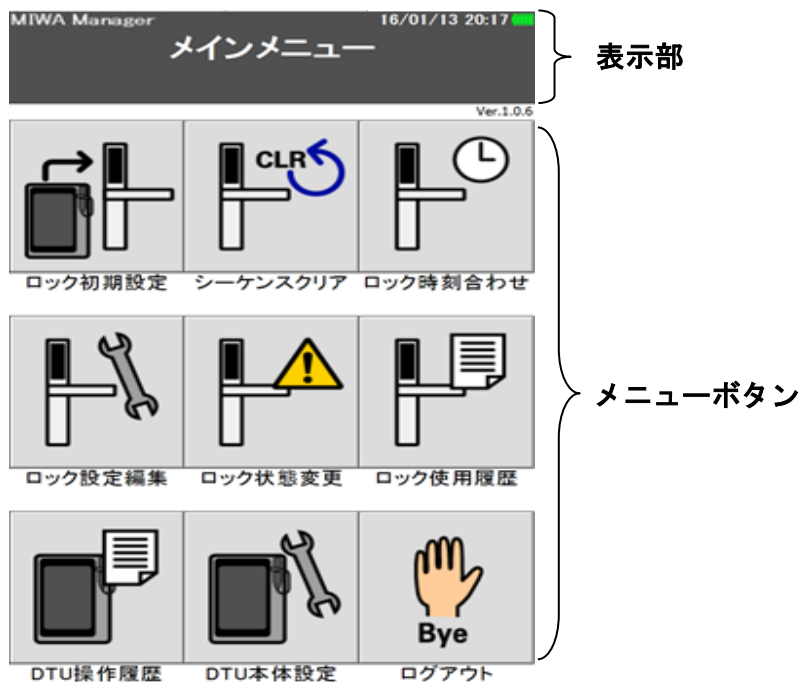
※通信方法については「2.2.2.RS-232C 通信の場合」を参照してください。



ポイント エントランス／エレベータアクセスカードリーダーは、リーダ部からの IrDA（赤外線）通信と制御部からの RS-232C（有線）通信が可能です。

1.4. メインメニュー画面の説明

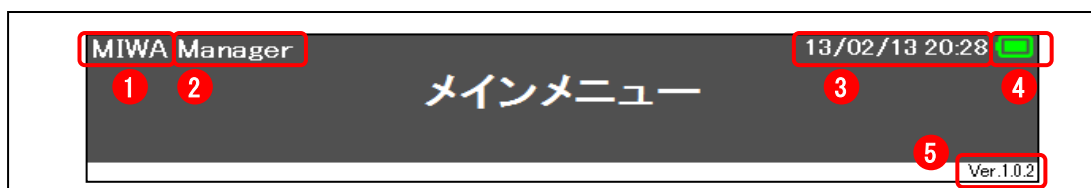
メインメニュー画面を「表示部」と「メニューボタン」の2つに分けて説明します。






確認

ログインしたスタッフコード（権限）により操作できないメニューがあります。操作できないメニューのボタンは非表示となります。



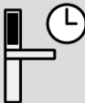





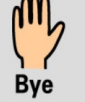
・表示部



- ① ホテル名 ※PC サーバにて設定
- ② ログインしたスタッフコードのオーソリゼーションタイプ（権限）
- ③ DTU 本体の時刻 年（西暦下 2 桁）／月／日 時：分
- ④ 電池残量を表すアイコン
 -  : 十分にあります。(66%以上)
 -  : 残量が減っています。早めに充電をしてください。(66%～33%)
 -  : 残量がありません。使用を中止し、充電をしてください。(33%未満)
- ⑤ DTU ソフトウェアのバージョン

・メニューボタン

各メニューの機能概要を説明します。

アイコン	名称	機能概要
	ロック初期設定	カードロックに部屋番号等のデータを登録します。 エントランス／エレベータアクセスリーダに有効とするカードの情報を登録します。 →「3. ロック初期設定 (ロックオンライン運用設定あり)」 P26～
	シーケンスクリア	カードロックが記憶している各カードのシーケンス情報をクリアします。 →「4. シーケンスクリア」 P38～
	ロック時刻合わせ	カードロックの時計データを調整します。 →「5. ロック時刻合わせ」 P41～
	ロック設定編集	カードロックの設定データを編集します。 →「6. ロック設定編集」 P43～
	ロック状態変更	エマージェンシーオープン・ロックアウト状態のセット／リセットを行ないます。 →「7. ロック状態変更」 P45～
	ロック使用履歴	カードロックが保持しているロック使用履歴（エラーログ情報含む）を取得します。 →「8. ロック使用履歴」 P47～
	DTU 操作履歴	DTU の操作履歴を一覧表示します。 →「9. DTU 操作履歴」 P58～
	DTU 本体設定	DTU の本体設定を変更します。 「ロック使用履歴」を PC サーバへ転送します。 →「10. DTU 本体設定」 P59～
	ログアウト	メインメニュー画面を閉じ、ログイン画面に戻ります。 →「2.1.2. ログアウト」 P16～

2. 基本操作

2.1. ログインとログアウト

2.1.1. ログイン

1 「DTU」へログインします

1/2

操作

The screenshot shows the login screen with the following elements:

- 1. Staff code input field containing "000001" (example).
- 2. Password input field containing "*****" (example).
- 3. Login button.

- 1 「スタッフコード」を入力します。
- 2 「パスワード」を入力します。
(*で表示されます)
- 3 「ログイン」ボタンを押します。

ポイント

ログイン画面の「スタッフコードを保存する」をチェックすると、次回ログイン時に現在表示されているスタッフコードが自動入力されます。

The screenshot shows the login screen with the following elements:

- Staff code input field containing "000001".
- Checked checkbox for "スタッフコードを保存する" (Save staff code).
- Password input field containing "*****".
- Login button.

2 通信方式を選択します

2/2

操作



① 通信方式を選択します。

- ・ IrDA（赤外線）
- ・ RS-232C（有線接続）※ALV2のみ
 ※エントランス／エレベータリーダー
 とRS-232Cケーブルで通信する場合に選
 択します。

② 「確定」ボタンを押します。

ログインが完了すると、以下の「メインメニュー」画面が表示されます。
 表示部と各メニューの機能については、「1.4. メインメニュー画面の説明」を参照し
 てください。



2.1.2. ログアウト

1 「DTU」をログアウトします

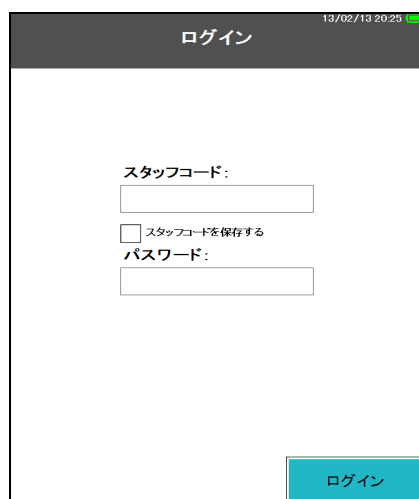
1/1

操作

「メインメニュー」より「ログアウト」ボタンを押します。



以下のログイン画面が表示されます。


注意

本装置には自動ログアウト機能がありますが、ログアウトしないで電源を切った場合は、電源を切る前の状態（ログイン状態）が保持されます。不許可者による操作を防ぐために、本装置から離れる場合や保管する場合は必ずログアウトしてください。

2.2. 通信方法（共通操作）

「カードロック」との通信は、「IrDA（赤外線）」で行います。
エントランス／エレベータアクセスリーダとの通信は、「IrDA（赤外線）」または「RS-232C（有線接続）」で行います。

※「RS-232C（有線接続）」はALV2のみです。

2.2.1. IrDA 通信



確認

IrDA 通信の手順を、「ロック初期設定」メニューを「カードロック（JP 型）」と「エントランス／エレベータアクセスカードリーダ」で行う場合を例に示します。

その他のメニューの場合は画面表示が異なりますので、読み替えてください。
IrDA 通信ポートの位置については、「1.3. カードロックの種類と各部名称」を参照してください。

メニューの操作を進めると、以下のようなアニメーションが表示されます。



確認

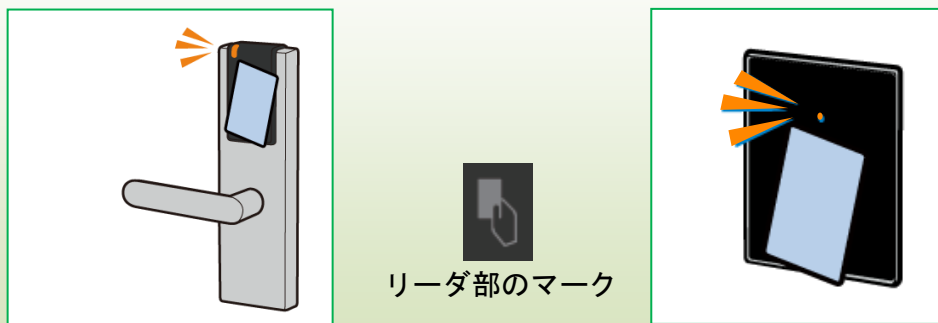
アニメーションは、「JS 型」→「JP 型」→「エントランス／エレベータアクセスリーダ」→「JS 型」→「JP 型」・・・の順で変化します。

1 カードロックを DTU 通信モードに切り替えます

1/3

操作

カードロックまたはエントランス／エレベータアクセスカードリーダーのリーダ部に「DTU カード」をかざします。
 橙 LED が点灯し、カードロックが DTU 通信モードになります。



※リーダ部の位置は、カードロックの種類により異なります。
 詳細は「1.3.1. リーダ部」を参照してください。


注意

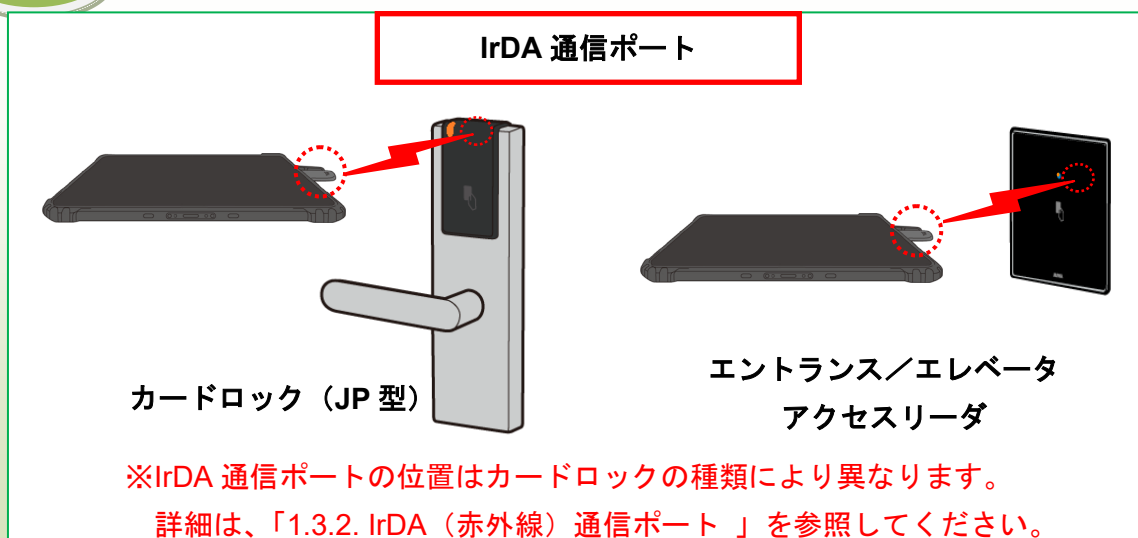
DTU 通信モードは切り替わってから 7 秒間です。通信を開始しない場合は 7 秒後に橙 LED が消灯し DTU 通信モードは終了します。通信開始前に橙 LED が消灯した場合は、もう一度 DTU カードをかざし DTU 通信モードにしてください。

2 IrDA 通信ポートをカードロックへ向けます

2/3

操作

橙 LED 点灯中に DTU とカードロックの IrDA 通信ポートを向かい合わせます。



※IrDA 通信ポートの位置はカードロックの種類により異なります。
 詳細は、「1.3.2. IrDA (赤外線) 通信ポート」を参照してください。

3 カードロックとの通信を開始します

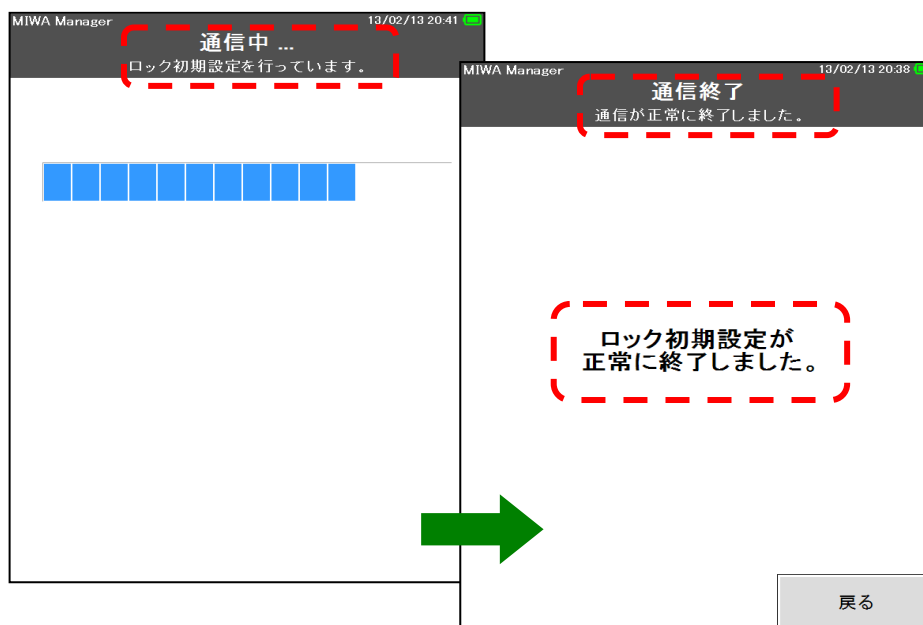
3/3

操作

IrDA 通信ポートを向かい合わせにしたまま、カードロックの LED が点灯している状態で DTU の「送信」ボタンを押します。



DTU の画面表示が「通信中」となり、進行の割合をプログレスバーで表示します。画面表示が「通信終了」となり、「正常に終了しました。」とメッセージが表示されたら完了です。

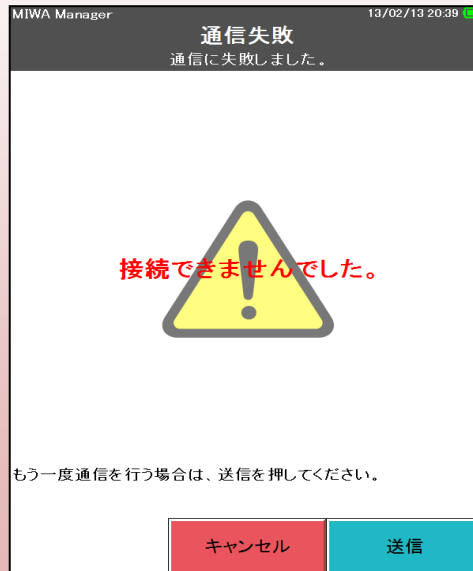




DTU の画面表示が「通信失敗」となり、「接続できませんでした。」とメッセージが表示された場合は、接続エラーやアクションの失敗となります。

操作手順や DTU の設定・接続を確認してください。

- ・「送信」ボタンを押すと再度通信を開始します。
- ・「キャンセル」ボタンを押すと前画面に戻ります。



2.2.2. RS-232C 通信 (エントランス/エレベータアクセスリーダ)

※RS-232C 通信は ALV2 のみ可能です。

エントランス/エレベータアクセスリーダと「RS-232C」を利用した通信が可能です。

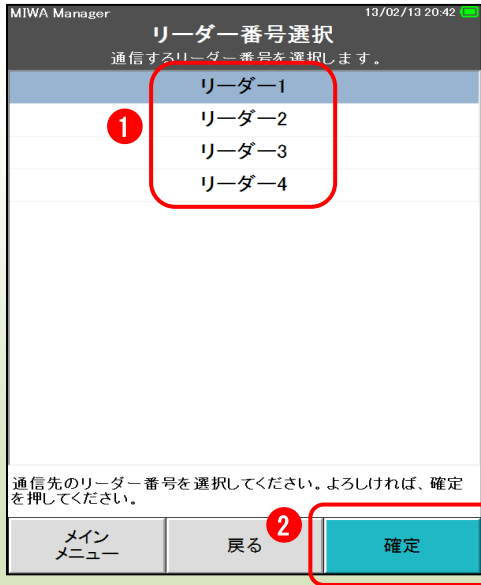
詳細は、「1.3.4. RS-232C 通信ポート」と「2.1.1. ログイン」を参照してください。

各メニューの操作を進めると以下の「リーダ番号選択」画面が表示されます。

1 リーダ番号を選択します。

1/3

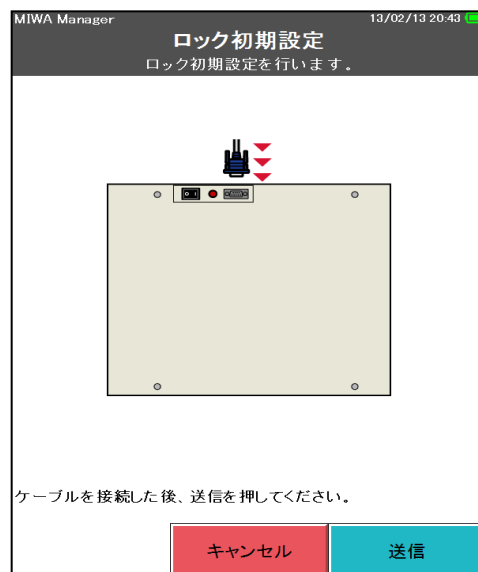
操作



① リーダ番号を選択します。

② 「確定」 ボタンを押します。

以下の「ロック初期設定」画面が表示されます。

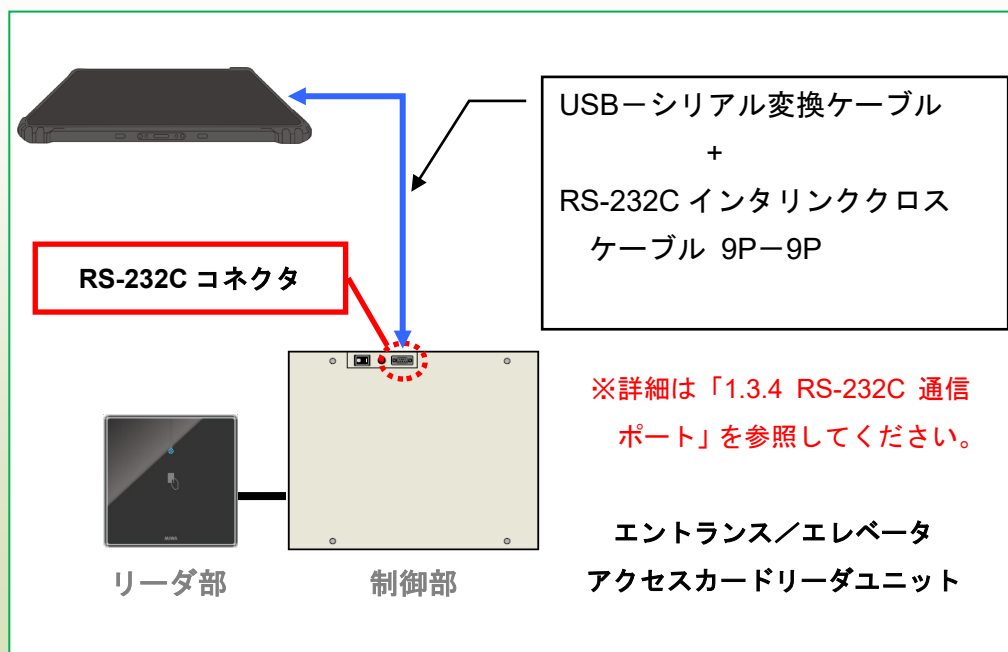


2 RS-232C 通信コネクタと接続します

2/3

操作

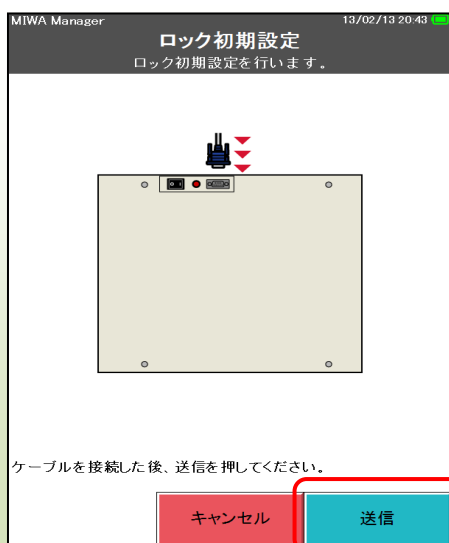
DTUに接続されている「RS-232C インタリンククロスケーブル」を制御部のRS-232C 通信コネクタに接続してください。



3 制御部との通信を開始します

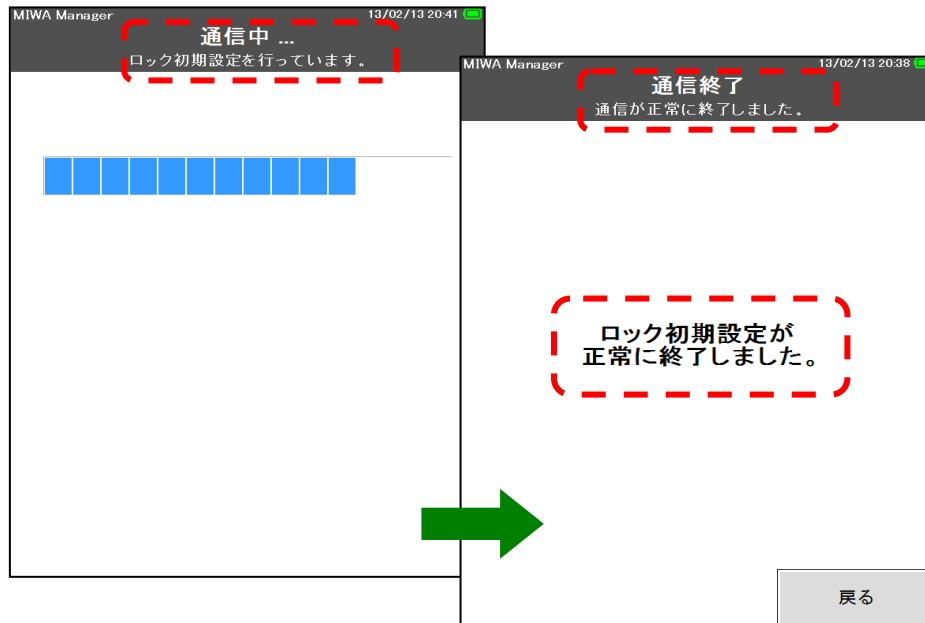
3/3

操作



「送信」ボタンを押します。

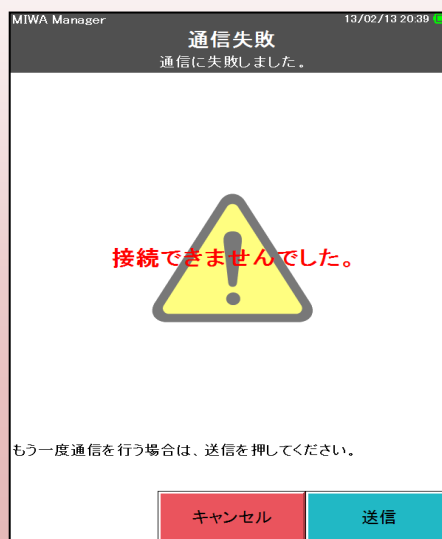
DTU の画面表示が「通信中...」となり、進行の割合をプログレスバーで表示します。画面表示が「通信終了」となり「正常に終了しました。」とメッセージが表示されたら完了です。



確認

DTU の画面表示が「通信失敗」となり、「接続できませんでした。」とメッセージが表示された場合は、接続エラーやアクションの失敗となります。操作手順や DTU の設定、接続を確認してください。

- ・「送信」ボタンを押すと再度通信を行います。
- ・「キャンセル」ボタンを押すと前画面に戻ります。



2.3. DTU 時刻合わせ

カードロックへの時計データ転送機能が含まれるメニュー（ロック初期設定／ロック時刻合わせ／ロック設定編集）を1日で初めて選択すると、「DTU 時刻設定」画面が表示されます。



カードロックへの時計データ
転送機能が含まれるメニュー

- ① ロック初期設定
- ② ロック設定編集
- ③ ロック時刻合わせ

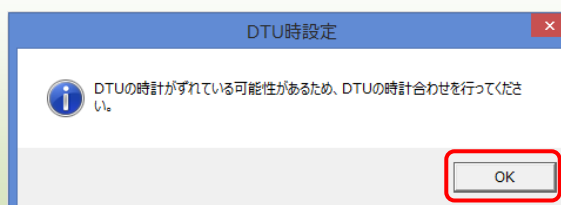
選択したメニューの画面が表示される前に、以下の確認メッセージが表示されます。

1 「DTU 時刻合わせ」画面に進みます

1/2

操作

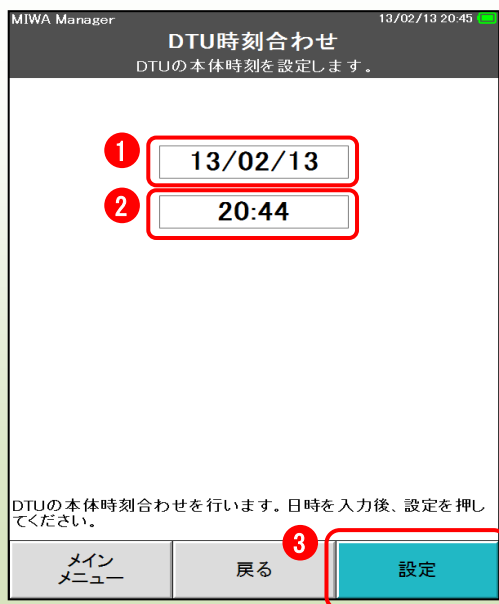
メッセージを確認し「OK」を押します。



2 DTU 本体の日付と時刻を確認し必要に応じ調整します

2/2

操作



- ① 日付を確認します。
ズレがある場合は調整します。
- ② 時刻を確認します。
ズレがある場合は調整します。
- ③ 「設定」ボタンを押します。

「設定」を押すと、選択したメニューの画面が表示されます。

3. ロック初期設定（ロックオンライン運用設定あり）

目的

カードロックに部屋番号やルームタイプ番号等のデータを登録します。
 エントランス／エレベータアクセスカードリーダーに有効とするカードの情報を登録します。



注意

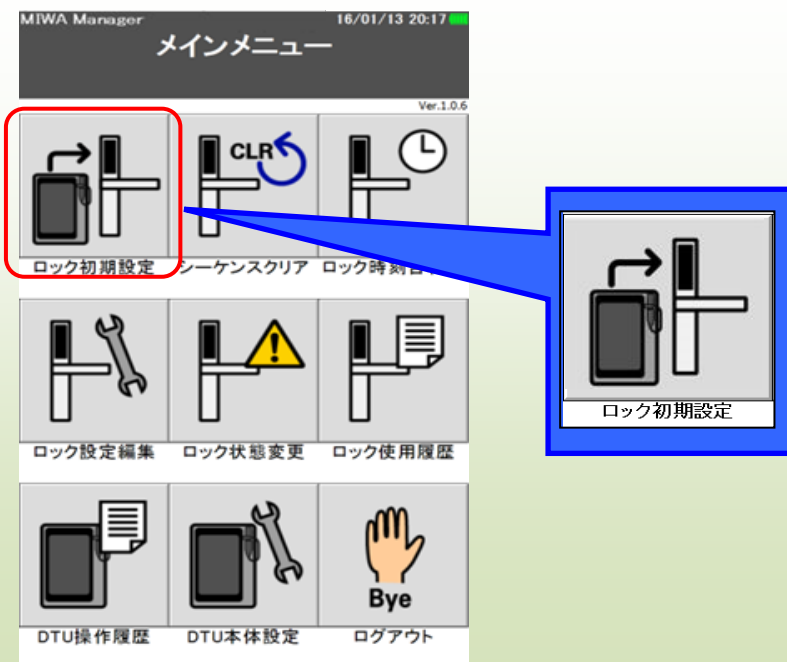
運用開始後に、PC サーバの設定（ロック初期設定・スタッフ情報・ドア情報）を更新した場合は、必ず DTU との同期を行ってください。
 同期することで、PC サーバで更新された設定（ロック初期設定・スタッフ情報・ドア情報）が DTU に転送されます。
 →PC サーバとの同期方法は、「11.PC サーバと同期」を参照してください。
 尚、「ロック初期設定」を行ったカードロックは、工事期間中に使用していたコンスカードが使用できなくなりますので注意してください。

1 「ロック初期設定」画面を表示します

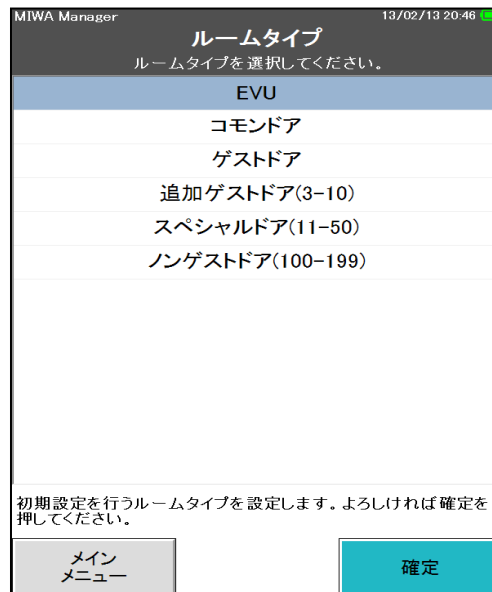
1/3

操作

「メインメニュー」より「ロック初期設定」ボタンを押します。

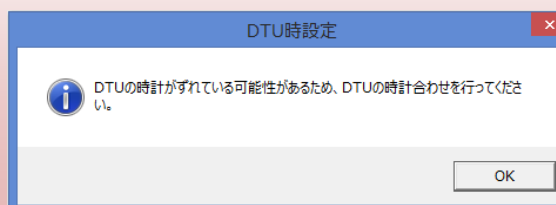


以下の「ルームタイプ」選択画面が表示されます。



確認

カードロックへの時計データ転送機能が含まれるメニュー（ロック初期設定／ロック時刻合わせ／ロック設定編集）を1日で初めて選択すると、DTUの時計確認を促すポップアップが表示されます。この場合は、「2.3. DTU 時計合わせ」を参照してください。



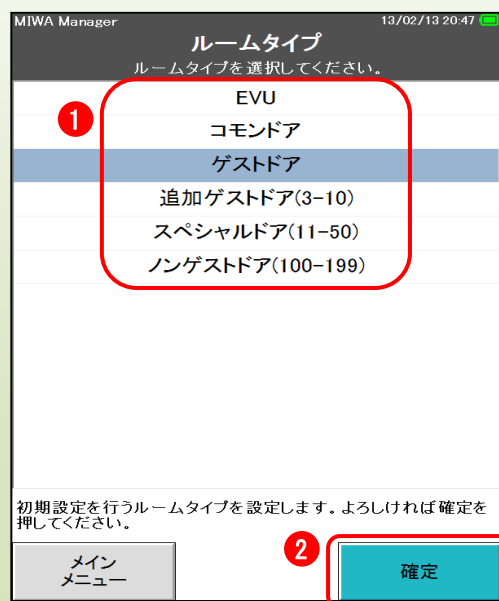
2 ルームタイプを選択します

2/3

- ・ EVU : エントランス／エレベータアクセスカードリーダー
(エントランス、エレベータ等)
- ・ コモンドア : カードロック (共用口等)
- ・ ゲストドア : カードロック (客室)
- ・ 追加ゲストドア : カードロック (客室)
- ・ スペシャルドア : カードロック (共有施設等)
- ・ ノンゲストドア : カードロック (客室以外)

操作

- ① 初期設定を行なうルームタイプを選択します。
 - ・ EVU を選択する場合は、P31「補足 EVU (エントランス／エレベータ) のルーム範囲設定」を参照してください。
 - ・ コモンドアを選択する場合は、P33「補足 コモンドア (カードロック) のルーム範囲設定」を参照してください。
 - ・ 追加ゲストドア、スペシャルドア、ノンゲストドアを選択する場合は、P35「補足 ルームタイプ番号の指定」を参照してください。
- ② 「確定」ボタンを押します。



「ゲストドア」を選択し、「確定」ボタンを押すと次ページの「ロック初期設定」画面が表示されます。



それぞれのルームタイプは番号が割り当てられ、「PC サーバ」で管理されています。対応を確認する場合は、「PC サーバ」の「ルームタイプ設定」で確認してください。

ルームタイプ名	ルームタイプ番号
EVU	0
コモンドア	1
ゲストドア	2～10
スペシャルドア	11～50
ノンゲストドア	100～199

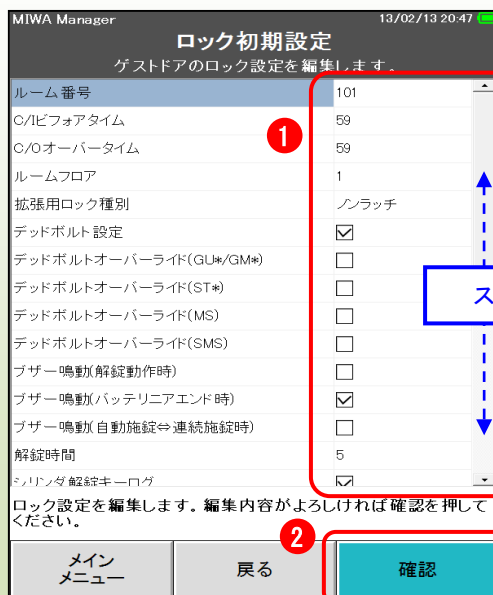
3 初期設定値より変更する項目を選択します

3/3

設定項目の詳細は、「付録 1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

操作

- ① 初期値から変更する項目を選択します。
- ② 「確認」ボタンを押します。



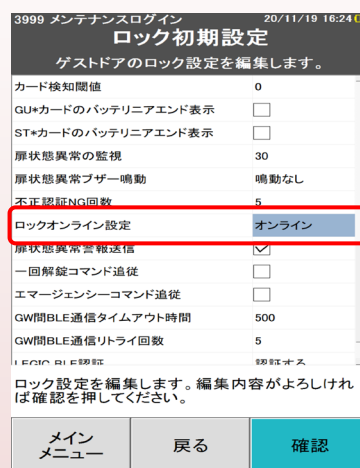
「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

・ロックオンライン運用時、必ず「ロックオンライン設定」を「オンライン」に設定してください。ALV3 PC server と同期している場合はすでに「オンライン」で設定されています。「オンライン」に設定した場合、ロックオンラインに関する項目が表示されます。「オフライン」で設定した場合、対象の機器はオンラインでの運用ができません。

その他のロックオンラインの設定は「付録 1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

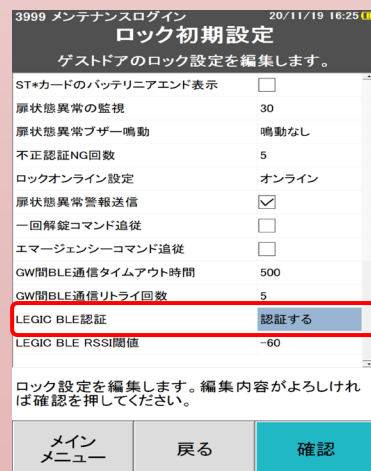
ALV2 の場合はロックオンラインの設定をする必要はありません。



ロック初期設定	
カード検知閾値	0
GU*カードのバッテリーニアエンド表示	<input type="checkbox"/>
ST*カードのバッテリーニアエンド表示	<input type="checkbox"/>
扉状態異常の監視	30
扉状態異常ブザー鳴動	鳴動なし
不正認証NG回数	5
ロックオンライン設定	オンライン
扉状態異常警報送信	<input checked="" type="checkbox"/>
一回解錠コマンド追従	<input type="checkbox"/>
エマージェンシーコマンド追従	<input type="checkbox"/>
GW間BLE通信タイムアウト時間	500
GW間BLE通信リトライ回数	5
LEGIC BLE認証	認証オス

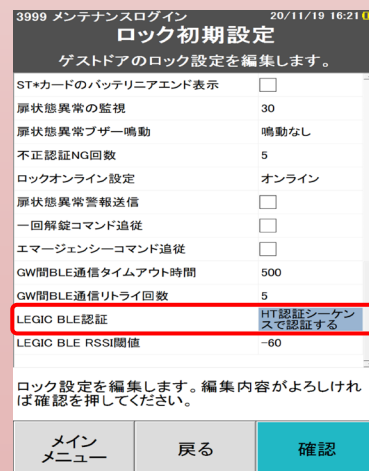
・モバイルキー配信システムである「Legic」を使用する場合、必ず「Legic BLE 認証」を「認証する」に設定してください。また、「Hyatt ホテル」様が Legic を使用する場合は、「HT 認証シーケンスで認証する」に設定してください。

Legic を使用する場合



ロック初期設定	
ST*カードのバッテリーニアエンド表示	<input type="checkbox"/>
扉状態異常の監視	30
扉状態異常ブザー鳴動	鳴動なし
不正認証NG回数	5
ロックオンライン設定	オンライン
扉状態異常警報送信	<input checked="" type="checkbox"/>
一回解錠コマンド追従	<input type="checkbox"/>
エマージェンシーコマンド追従	<input type="checkbox"/>
GW間BLE通信タイムアウト時間	500
GW間BLE通信リトライ回数	5
LEGIC BLE認証	認証する
LEGIC BLE RSSI閾値	-60

「Hyatt ホテル」様が使用する場合

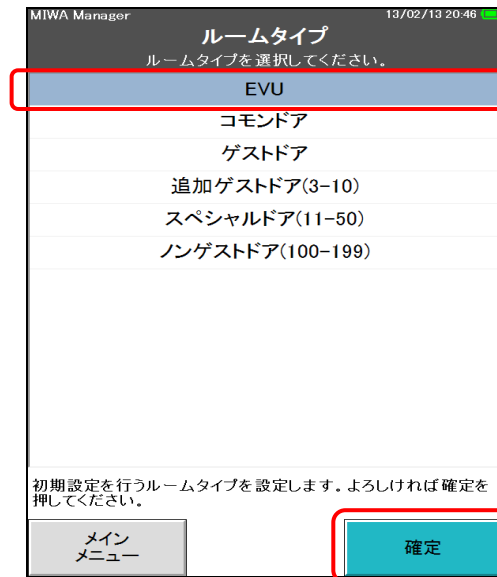


ロック初期設定	
ST*カードのバッテリーニアエンド表示	<input type="checkbox"/>
扉状態異常の監視	30
扉状態異常ブザー鳴動	鳴動なし
不正認証NG回数	5
ロックオンライン設定	オンライン
扉状態異常警報送信	<input type="checkbox"/>
一回解錠コマンド追従	<input type="checkbox"/>
エマージェンシーコマンド追従	<input type="checkbox"/>
GW間BLE通信タイムアウト時間	500
GW間BLE通信リトライ回数	5
LEGIC BLE認証	HT 認証シーケンスで認証する
LEGIC BLE RSSI閾値	-60

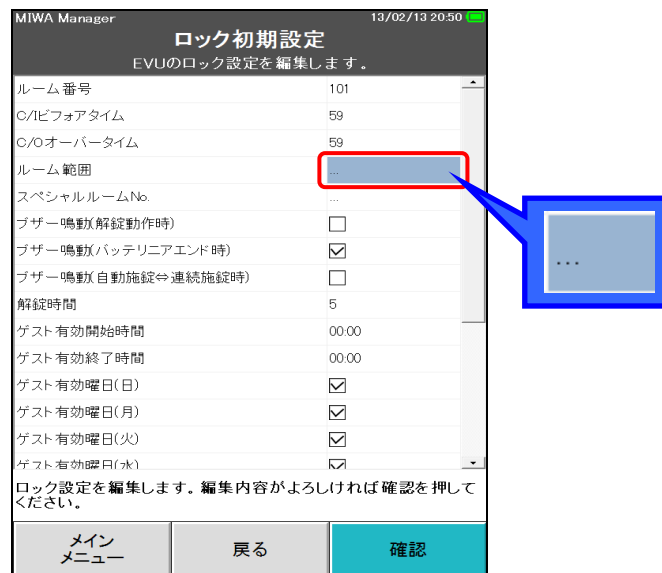
補足 EVU（エントランス／エレベーター）のルーム範囲設定

「EVU」では「ルーム範囲」に応じた「接点出力番号」を設定することができます。
 以下に設定手順の例を示します。

「EVU」を選択し、「確定」ボタンを押します。



次の「ロック初期設定画面」が表示されます。



「ルーム範囲」右側にある「・・・」を押すと、次の「ルーム範囲設定」画面が表示されます。

「ルーム範囲設定」画面でルーム範囲（開始～終了）とそれに応じた接点出力先番号を指定し、「確定」ボタンを押します。



No.	開始	終了	出力
1	0	0	0
2	0	0	0
3	0	0	0
4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0
7	0	0	0
8	0	0	0
9	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0


ルーム範囲を設定します。編集内容がよろしければ確定を押してください。

メインメニュー 戻る **確定**

- ① グループ番号（最大 40 グループ）
- ② 有効とするルーム範囲の開始ルーム番号
- ③ 有効とするルーム範囲の終了ルーム番号
- ④ 開始～終了範囲内のカードが使用された場合にメイクする制御部の接点番号

「確定」ボタンを押すと「ロック初期設定」画面に戻ります。
 その他設定項目の詳細は、「付録 1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

以下にルーム範囲設定例を示します。



No.	開始	終了	出力
1	101	125	1
2	201	225	2
3	301	325	3
4	401	420	4
5	501	510	5
6	9999	9999	1
7	9999	9999	2
8	9999	9999	3
9	9999	9999	4
10	9999	9999	5
11	0	0	0

ルーム範囲を設定します。編集内容がよろしければ確定を押してください。

メインメニュー 戻る 確定

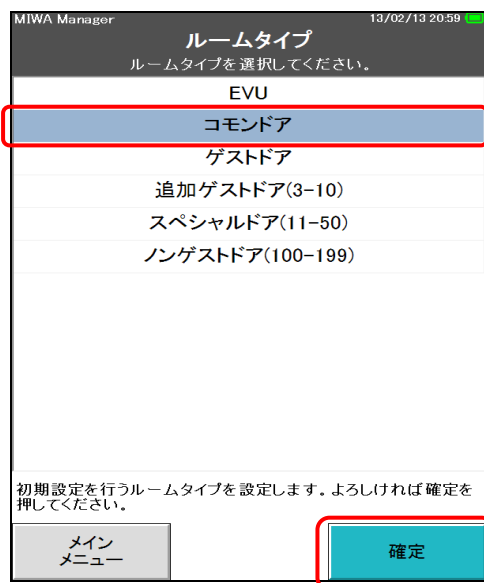
ルーム番号“101～125”の
 カードが使用されると制御
 部の接点番号“1”がメイク
 する

ルーム番号“9999”のカー
 ドが使用されると制御部の
 接点番号“1～5”がメイク
 する

補足 コモンドア（カードロック）のルーム範囲設定

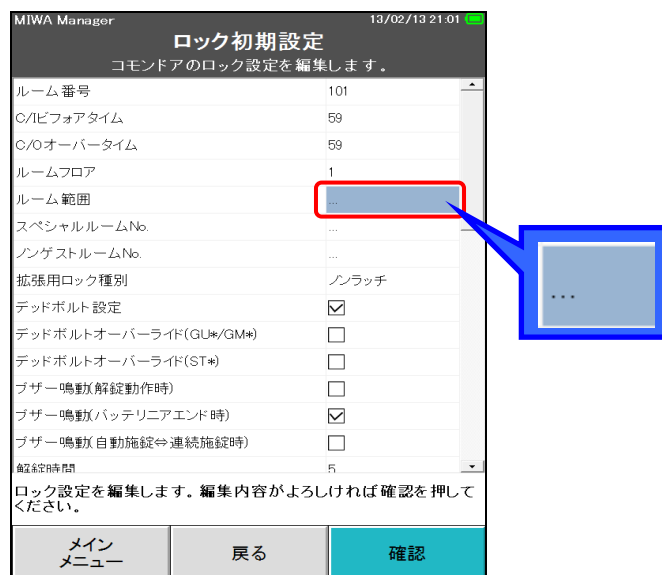
「コモンドア」では、解錠可能とする「ルーム範囲」を設定する事ができます。
 以下に設定手順の例を示します。

「コモンドア」を選択し、「確定」ボタンを押します。



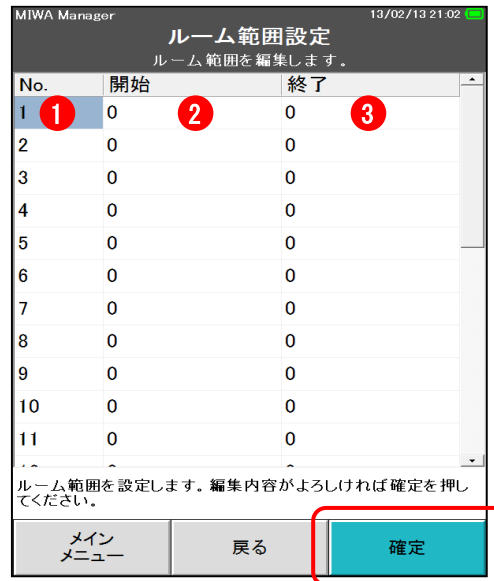
次の「ロック初期設定画面」が表示されます。

「ルーム範囲」右側にある「・・・」を押します。



次ページの「ルーム範囲設定」画面が表示されます。

「ルーム範囲設定」画面でルーム範囲を指定し、「確定」ボタンを押します。



No.	開始	終了
1	0	0
2	0	0
3	0	0
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	0	0
10	0	0
11	0	0

ルーム範囲を設定します。編集内容がよろしければ確定を押してください。

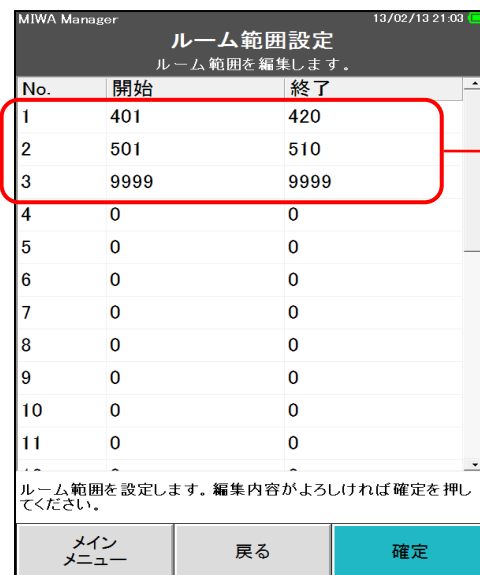
メインメニュー 戻る 確定

- ① グループ番号（最大 25 グループ）
- ② 有効とするルーム範囲の開始ルーム番号
- ③ 有効とするルーム範囲の終了ルーム番号

「確定」ボタンを押すと「ロック初期設定」画面に戻ります。

その他設定項目の詳細は、「付録 1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

以下にルーム範囲設定例を示します。



No.	開始	終了
1	401	420
2	501	510
3	9999	9999
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	0	0
10	0	0
11	0	0

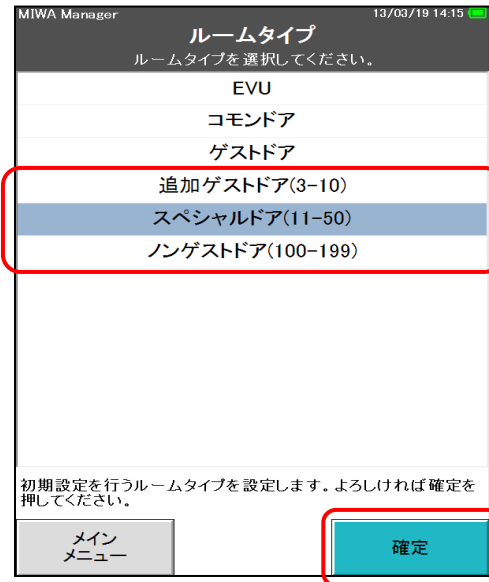
ルーム範囲を設定します。編集内容がよろしければ確定を押してください。

メインメニュー 戻る 確定

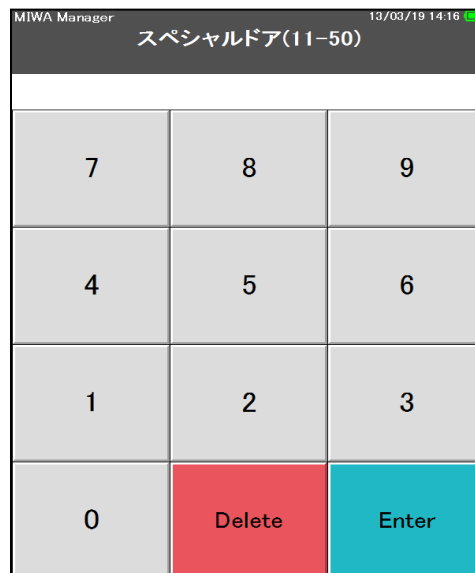
ルーム番号“401～420と
501～510、9999”のカード
で解錠可能

補足 ルームタイプ番号の指定

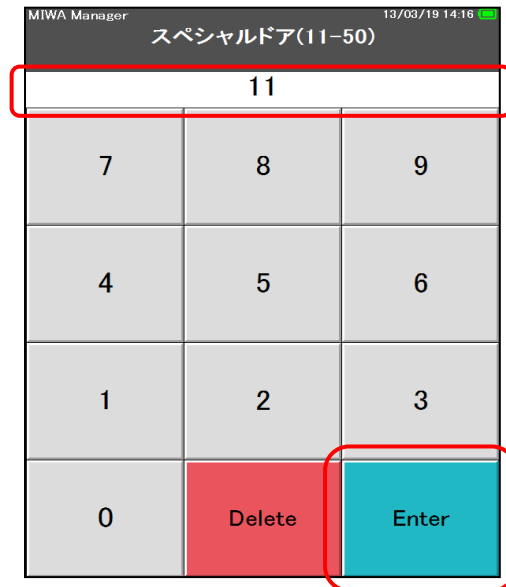
「追加ゲストドア (3 - 10)」「スペシャルドア (11 - 50)」「ノンゲストドア (100 - 199)」より、設定するルームタイプを選択し、「確定」ボタンを押します。



例：「スペシャルドア (11 - 50)」を選択すると、次ページの画面が表示されます。



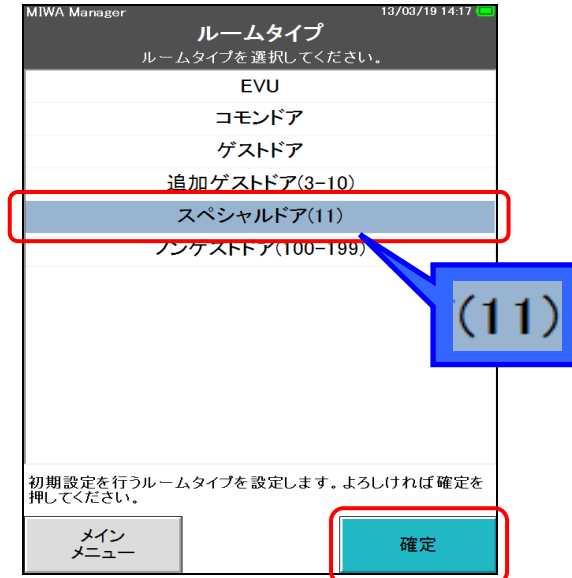
PC サーバの「ルームタイプ設定」に登録されているルームタイプ番号（11～50）を指定し、「Enter」ボタンを押します。



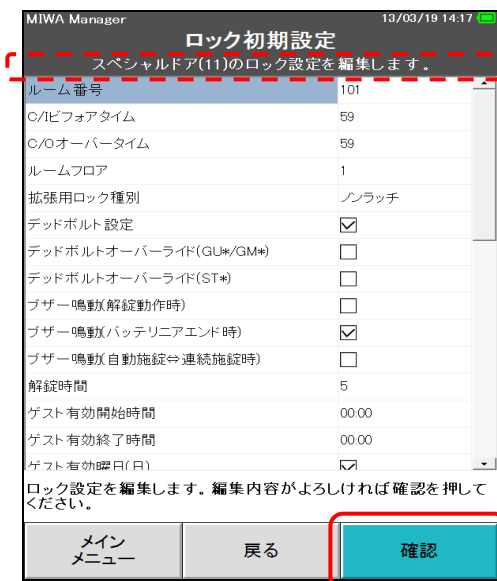
以下に PC サーバのルームタイプ設定例を示します。
 ※図は、ALV2 の画面。



「ルームタイプ」選択画面に、指定したルームタイプ番号が表示された状態で「確定」ボタンを押します。



指定したルームタイプ番号の「ロック初期設定画面」が表示されます。



設定項目の詳細は、「付録 1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

4. シーケンスクリア

カードの乱発行や新旧カードの混在等で、“シーケンスエラー”が発生した場合に使用する機能です。

ポイント

“シーケンス番号”とは、カードキーの新旧を判別するための管理番号です。この番号はカード発行毎に更新され、カードに書き込まれます。カードロックは使用されたカード毎のシーケンス番号を記憶し、同じ番号かそれより大きい（新しい）カードを有効とします。番号が小さい（古い）カードが使用された場合は”シーケンスエラー”となり無効と判断します。

目的

シーケンス番号が更新されたカードを誤って使用した場合等に、カードロックに記憶されたシーケンス番号をクリアします。

クリア後は、どのシーケンス番号のカードでも有効とみなされるようになり、最初に使用されたカードのシーケンス番号が記憶されます。



注意

シーケンスクリア後は、有効とする全ての最新カードを該当のカードロック全てに使用してください。

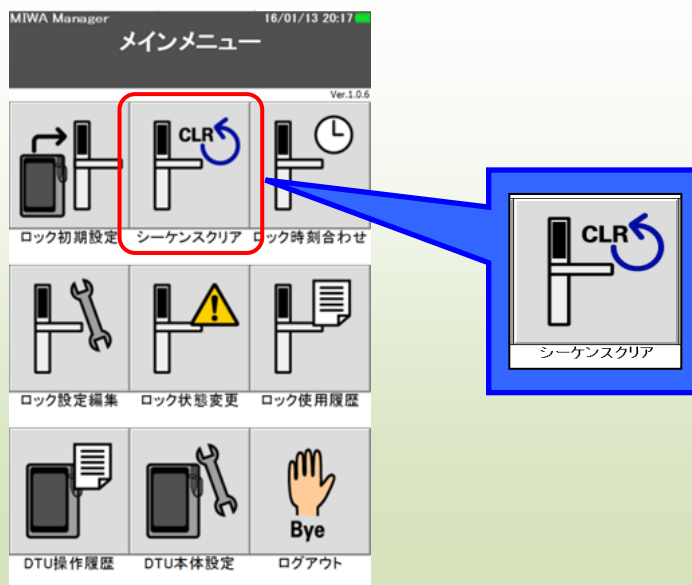
使用しない場合は、過去に紛失したカードが不正使用されることがあります。

1 「シーケンスクリア」画面を表示します

1/2

操作

「メインメニュー」より「シーケンスクリア」ボタンを押します。

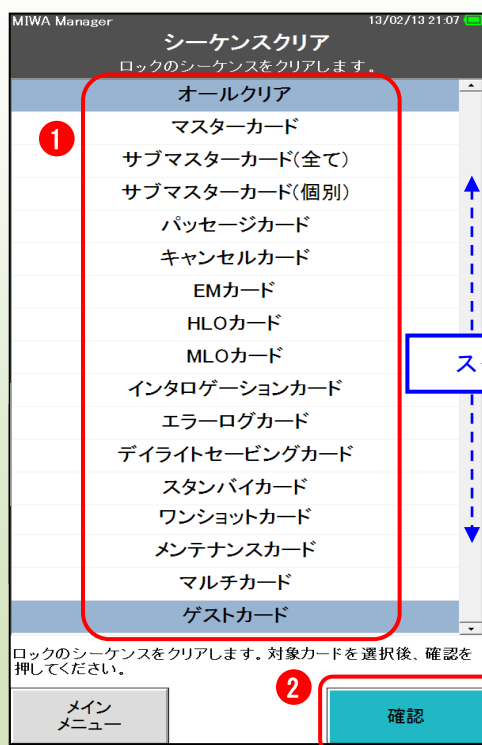


2 シーケンスをクリアするカードを選択します

2/2

操作

- 1 シーケンスクリアするカードを選択します。
- 2 「確認」ボタンを押します。



「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

サブマスターカード（個別）を選択した場合は、「サブマスターレベル」画面が表示されます。
次ページの「補足 サブマスター（個別）を選択した場合」を参照してください。

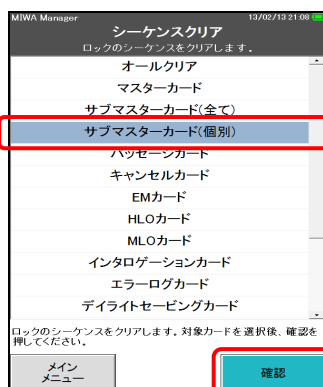
ポイント

サブマスターカードは、カードに書き込まれている“サブマスターレベル”毎にシーケンス管理されています。

同一フロアでレベル番号が異なる複数のサブマスターカードが使用されている場合で、特定のサブマスターカードのみシーケンスクリアする場合は、対象カードのサブマスターレベルを指定する必要があります。

この場合は「サブマスターカード（個別）」を選択してください。

補足 「サブマスターカード（個別）」を選択した場合

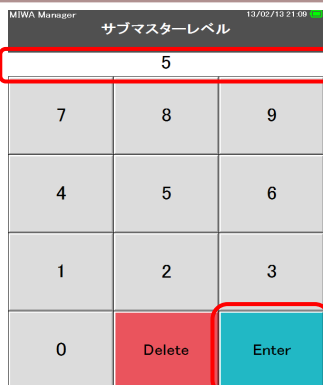


「サブマスターカード（個別）」を選択すると次の「サブマスターレベル」指定画面が表示されます。



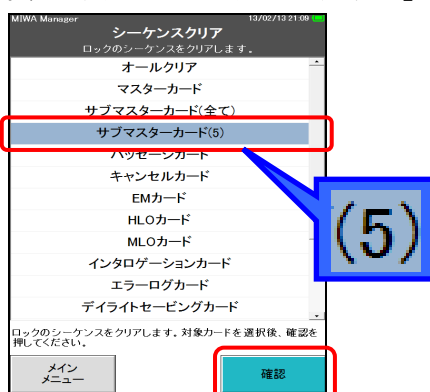
対象カードのサブマスターレベルが不明な場合は「PC サーバ」の「サブマスター設定」画面で確認してください。

確認



対象カードのサブマスターレベルを指定し「Enter」ボタンを押します。

「Enter」ボタンを押すと次の「シーケンスクリア」選択画面が表示されます。



「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

5. ロック時刻合わせ

カードロックやエントランス／エレベータアクセスカードリーダーの時計合わせをする機能です。



注意

カードロック内蔵の時計は、長期使用や使用環境により誤差が生じます。この場合、運用やセキュリティに大きな影響が発生する場合がありますので、年1回以上は、必ず「ロック時刻合わせ」を行ってください。

カードロック内の時計にズレが生じると以下のような事象が発生します。

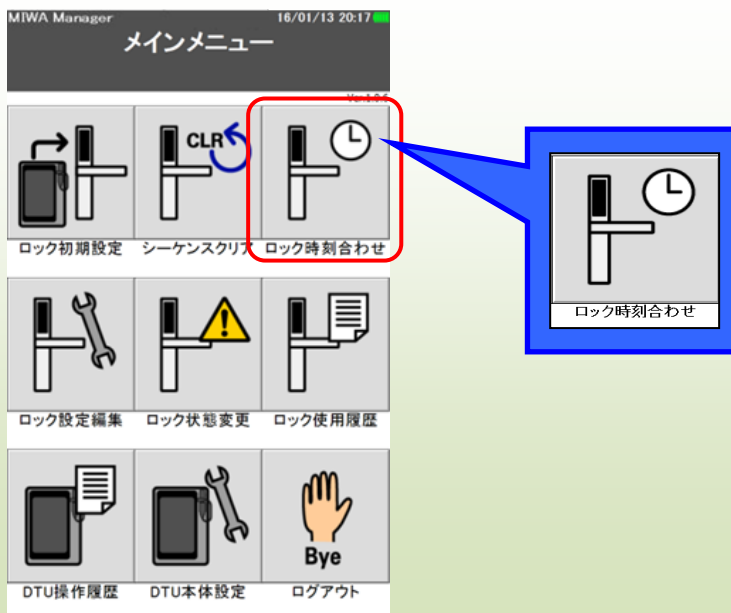
- ・本来解錠できる有効期限内カードで解錠できない
- ・本来解錠できない有効期限外のカードで解錠できる
- ・カードロックに記録される操作（エラー）履歴の時刻が正しくなくなる

1 「ロック時刻合わせ」画面を表示します

1/2

操作

「メインメニュー」より「ロック時刻合わせ」ボタンを押します。

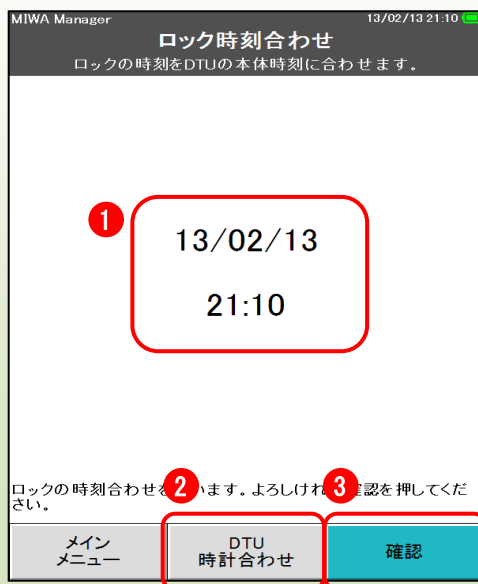


2 DTU ソフトの時刻が正しいか確認します

2/2

操作

- 1 DTU 本体の時刻が正しいか確認します。
- 2 時刻にズレがある場合は「DTU 時計合わせ」を押します。
- 3 「確認」ボタンを押します。



「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。
「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

6. ロック設定編集

カードロックやエントランス／エレベータアクセスカードリーダーの設定データを編集する機能です。カードロックの部屋番号を変更したり、エントランス／エレベータアクセスカードリーダーに使用できるカードを追加登録したりする事が可能です。

ポイント

<手順概要>

1. カードロックと通信し、現在の設定データを取得します。
(取得した設定データが DTU の画面に表示されます)
2. 取得した設定データを編集します。
3. カードロックと通信し、編集したデータで上書きします。

1 「ロック設定編集」画面を表示します

1/2

操作

「メインメニュー」より「ロック設定編集」ボタンを押します。



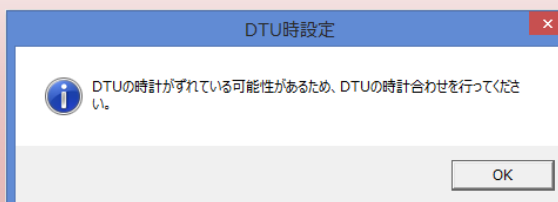
「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

次ページの「ロック設定編集」画面が表示されます。



カードロックへの時計データ転送機能が含まれるメニュー（ロック初期設定／ロック時刻合わせ／ロック設定編集）を1日で初めて選択すると、DTUの時計確認を促すポップアップが表示されます。この場合は、「2.3. DTU 時計合わせ」を参照してください。



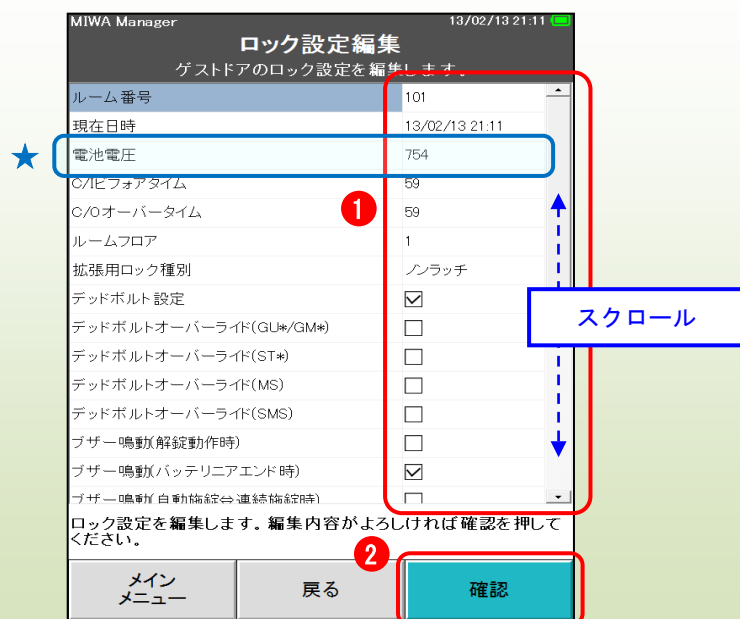
2 カードロックより取得した設定データを編集します

2/2

設定項目の詳細は、「付録1：ロック初期設定値の詳細」を参照してください。

操作

- ① カードロックより取得した設定データを編集します。
- ② 「確認」ボタンを押します。



「確認」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

★ロックから取得した電池電圧（変換値）により電池残量の目安を得ることができます。詳細は、「付録4：電池電圧値による電池残量の目安」を参照してください。

7. ロック状態変更

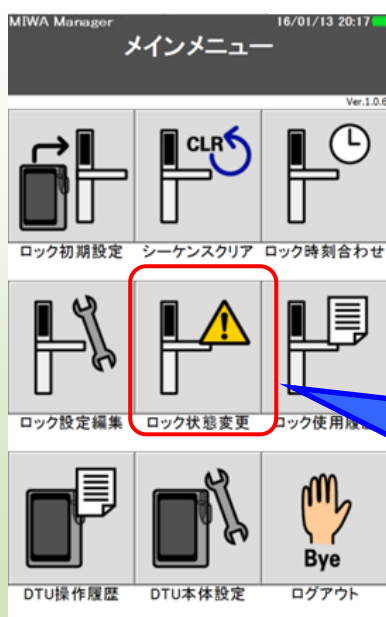
カードキーの代わりに DTU を使用し、エマージェンシー状態の設定／解除やロックアウト状態の設定／解除を行う機能です。

1 「ロック状態変更」画面を表示します

1/2

操作

「メインメニュー」より「ロック状態変更」ボタンを押します。

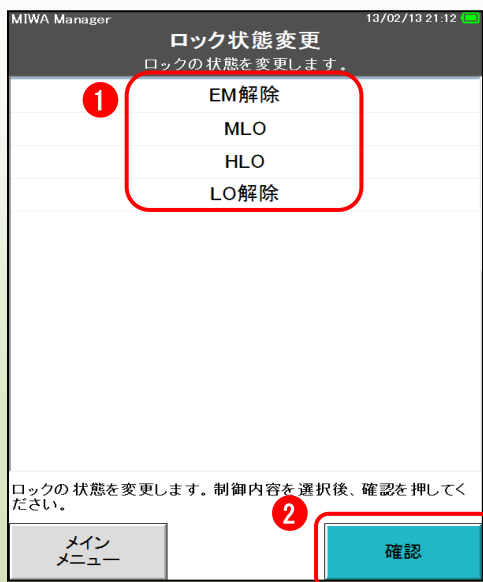


2 カードロックへ送信する制御内容を選択します

2/2

操作

- 1 制御内容を選択します。
- 2 「確認」 ボタンを押します。



・ EM 解除

エマージェンシー解除：緊急強制解錠状態の解除（通常運用モードへ復帰）

・ MLO

マスターロックアウト設定：ゲストカード、MS カード、SMS カードの使用停止

・ HLO

ハウスキーピングロックアウト設定：ゲストカードの使用停止

・ LO 解除

ロックアウト解除：ロックアウト（MLO/HLO）状態の解除

ポイント

EM（緊急強制解錠）状態の場合は、DTU カードをかざす必要はありません。

「確認」 ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

8. ロック使用履歴

カードロックが保持している使用履歴（最新の 600 件）とエラー履歴（最新の 100 件）を DTU で取得（転送）する機能です。

取得した履歴は DTU に保存し閲覧することができます。また、DTU に保存した履歴は PC サーバへ転送し、PC サーバ上で保存・閲覧および CSV 出力することができます。

DTU へ保存できる履歴は最大 20 部屋分です。20 部屋を超えた場合は古いデータから順に上書きされます。

ALV3 ロックでロックオンラインシステムが構築されている場合は、DTU を介さず ALV3PC サーバへ転送されます。

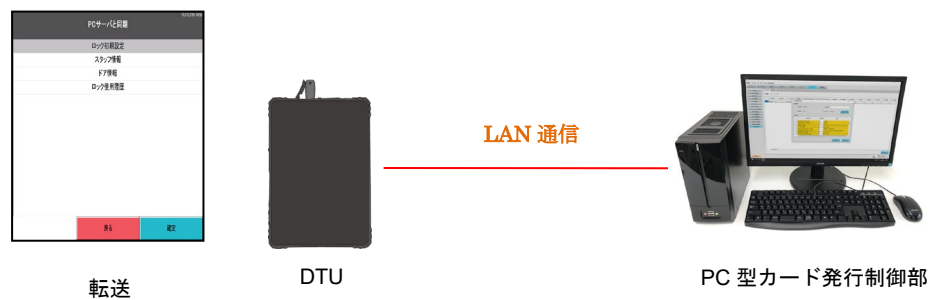
次ページに「ロック使用履歴」の閲覧フローを示します。

ロック使用履歴取得・閲覧・転送フロー

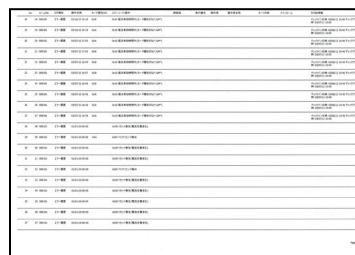
1・カードロックから「ロック使用履歴」の転送



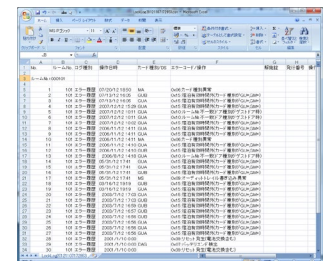
2・PC型カード発行制御部へ「ロック使用履歴」を転送



3・PC型カード発行制御部で「ロック使用履歴」の閲覧、検索、印刷、CSV出力



印刷



CSV出力(例:Excel 展開)

8.1. 「ロック使用履歴」の取得・閲覧・削除

1 「ロック使用履歴」画面を表示します

1/1

操作

「メインメニュー」より「ロック使用履歴」ボタンを押します。



以下のような「ロック使用履歴」画面が表示されます。

※取得した履歴がない場合は何も表示されません。

ルーム	ルームタイプ	取得日時
101	ゲストドア	13/01/25 20:20
510	ゲストドア	13/01/25 20:18
201	ゲストドア	13/01/25 20:14

ロック使用履歴を表示します。ロックから履歴を取得する場合は、取得を押してください。

「ロック使用履歴」画面より、以下の各操作へ進みます。

- ・カードロックから「ロック使用履歴」を取得する。
→8.1.1. 「ロック使用履歴」の取得
- ・カードロックから取得済みの「ロック使用履歴」を閲覧する。
→8.1.2. 「ロック使用履歴」の閲覧
- ・検索期間を指定し「ロック使用履歴」を絞り込み表示する。
→8.1.3. 「ロック使用履歴」の絞り込み表示
- ・「ロック使用履歴」を削除する。
→8.1.4. 「ロック使用履歴」の削除

次ページより、上記各目的に沿って説明します。

PC サーバへ「ロック使用履歴」転送は、「11. PC サーバと同期」を参照してください。



確認

カードロックから「ロック使用履歴」を取得しても、カードロック内の履歴は削除されません。

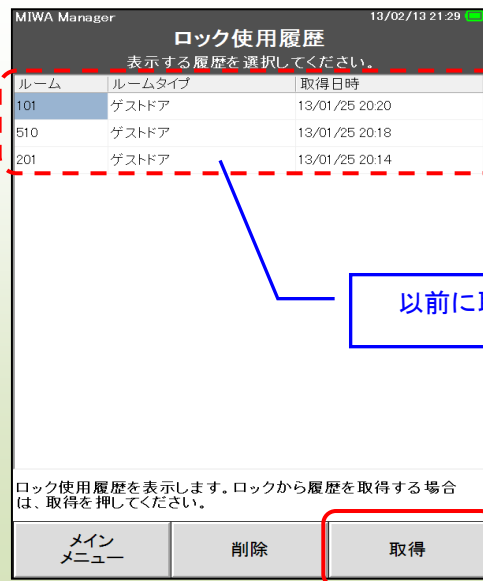
8.1.1. 「ロック使用履歴」の取得

1 「ロック使用履歴」をカードロックから取得します

1/1

操作

「取得」ボタンを押します。

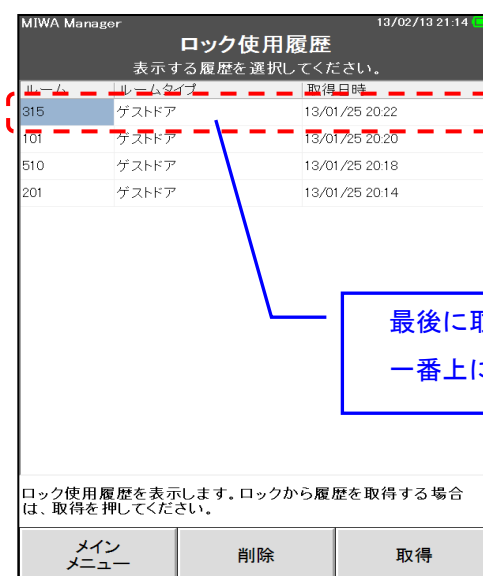


以前に取得した履歴が表示されます

「取得」ボタンを押すとカードロックとの通信モードになります。

「2.2. カードロックとのデータ送受信方法」を参考に進めてください。

以下のような「ロック使用履歴」画面が表示されます。



最後に取得した「ロック使用履歴」が一番上に表示されます

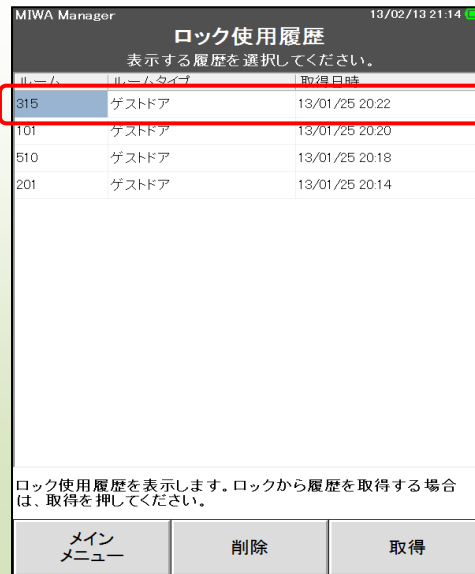
8.1.2. 「ロック使用履歴」の閲覧

1 閲覧したい履歴を選択します

1/3

操作

一覧から閲覧したい履歴を選択します。



選択した履歴（ルーム）の「ロック使用履歴」が表示されます。



選択した履歴のルームと取得した日時が表示されます。

 ⓘ : 操作履歴（最新 600 件）
 ⚠ : エラーログ（最新 100 件）

2 使用履歴の詳細を表示します

2/3

操作

一覧から詳細情報を表示する履歴を選択します。



以下のような履歴詳細情報が表示されます。

3 詳細情報を閲覧します

3/3

操作

「前へ」「次へ」ボタンを押すと前後の履歴を表示できます。



8.1.3. 「ロック使用履歴」の絞り込み表示

目的 期間を指定し「ロック使用履歴」を絞り込み表示します。

1 「絞り込み条件（期間）」を指定します

1/2

操作 取得した履歴（ルーム）の「ロック使用履歴」一覧が表示された状態で「絞り込み条件：無し」を押します。



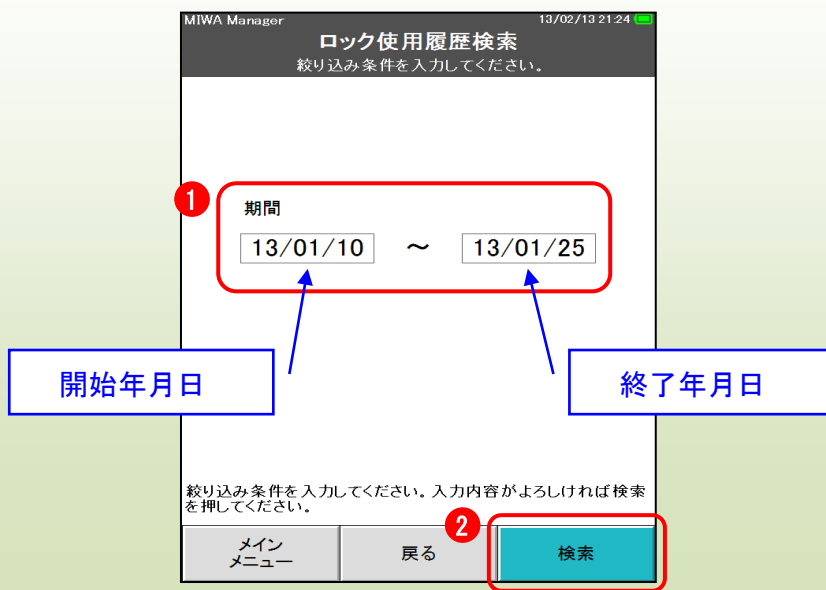
次ページのような「ロック使用履歴検索」画面が表示されます。

2 絞り込む「期間」を指定します

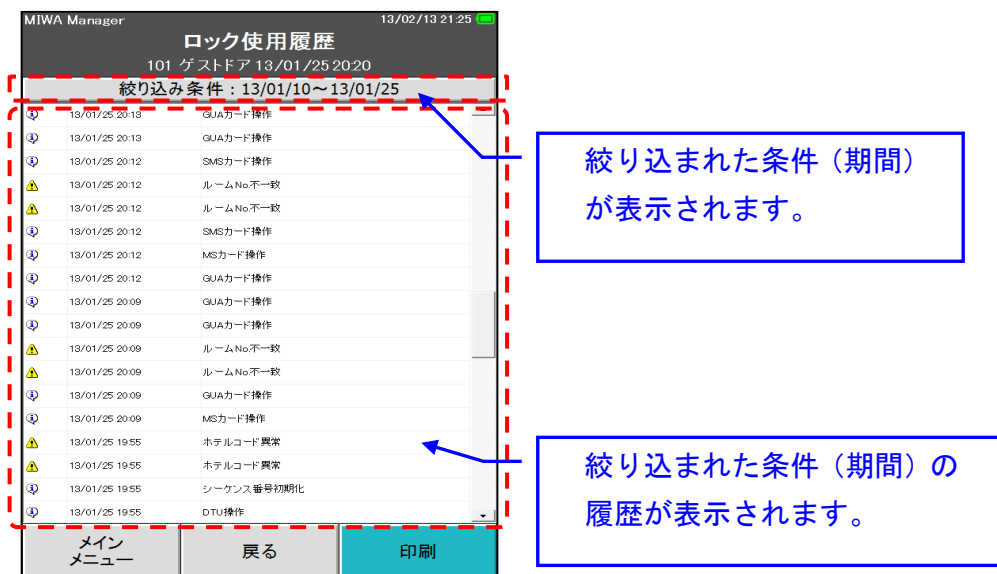
2/2

操作

- ① 「開始年月日」と「終了年月日」を指定します。
※入力は、西暦（下2桁）／月（2桁）／日（2桁）です。
- ② 「検索」ボタンを押します。



次のような「ロック使用履歴」画面が表示されます。

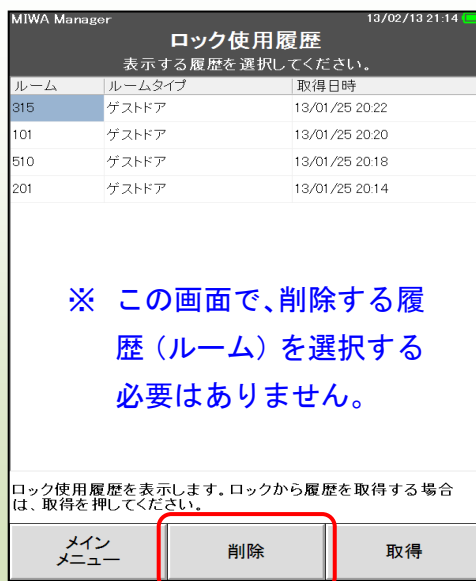


8.1.4. 「ロック使用履歴」の削除

1 取得した「ロック使用履歴」一覧画面を表示します

1/3

操作 「削除」ボタンを押します。

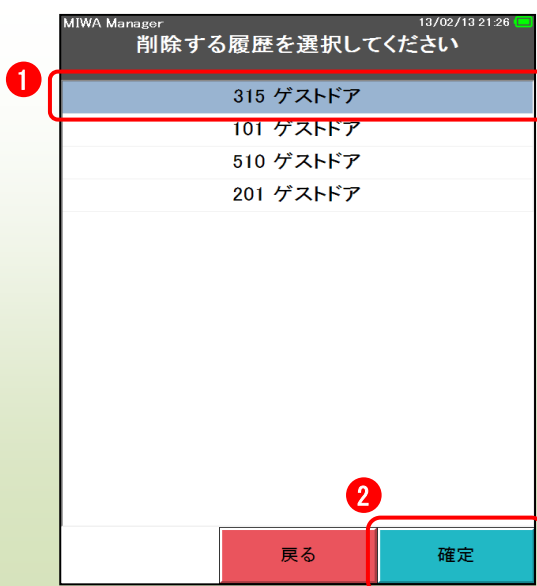


次の「削除する履歴を選択してください」画面が表示されます。

2 削除したい履歴（ルーム）を選択します

2/3

操作



① 一覧から削除する履歴（ルーム）を選択します。

② 「確定」ボタンを押します。

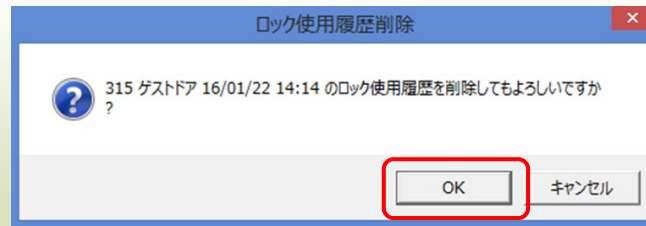
次の「ロック使用履歴削除」ダイアログメッセージが表示されます。

3 「ロック使用履歴削除」を実行します

3/3

操作

削除する履歴の確認メッセージで「OK」ボタンを押します。



以下のような「ロック使用履歴」画面に戻ります。

ルーム	ルームタイプ	取得日時
101	ゲストドア	13/01/25 20:20
510	ゲストドア	13/01/25 20:18
201	ゲストドア	13/01/25 20:14

ロック使用履歴を表示します。ロックから履歴を取得する場合は、取得を押してください。

メインメニュー	削除	取得
---------	----	----

9. DTU 操作履歴

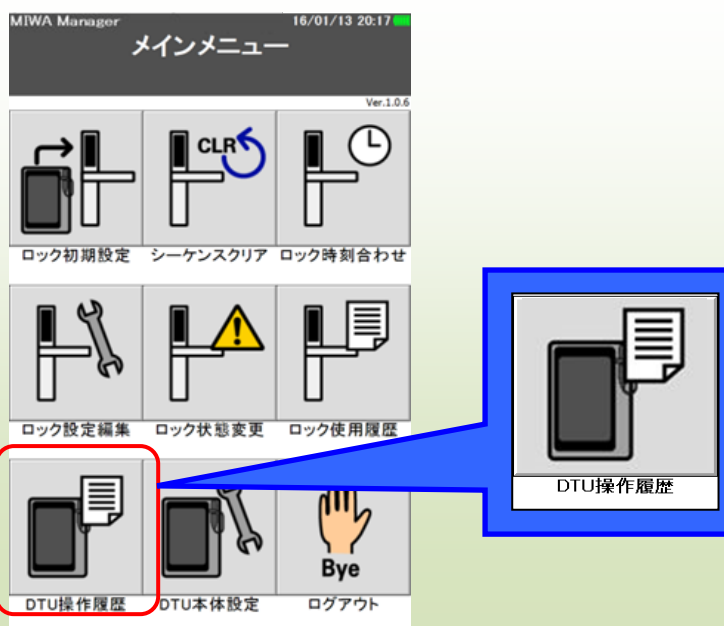
DTU の操作履歴を最新のものから最大 500 件表示します。

1 「DTU 操作履歴」画面を表示します

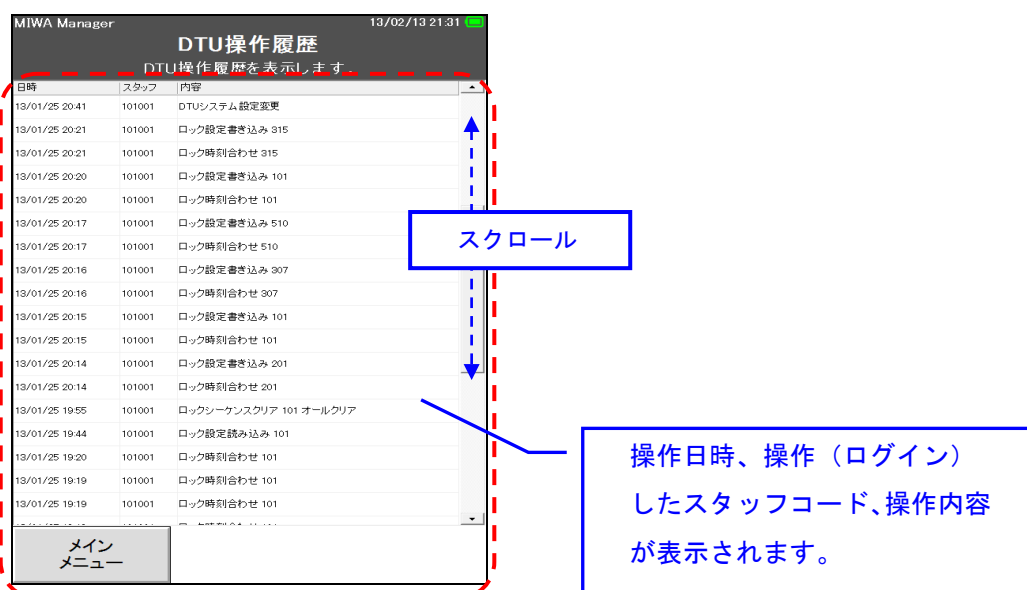
1/1

操作

「メインメニュー」より「DTU 操作履歴」ボタンを押します。



以下の「DTU 操作履歴」画面が表示されます。日時の降順でソート表示されます。



日時	スタッフ	内容
13/01/25 20:41	101001	DTUシステム設定変更
13/01/25 20:21	101001	ロック設定書き込み 315
13/01/25 20:21	101001	ロック時刻合わせ 315
13/01/25 20:20	101001	ロック設定書き込み 101
13/01/25 20:20	101001	ロック時刻合わせ 101
13/01/25 20:17	101001	ロック設定書き込み 510
13/01/25 20:17	101001	ロック時刻合わせ 510
13/01/25 20:16	101001	ロック設定書き込み 307
13/01/25 20:16	101001	ロック時刻合わせ 307
13/01/25 20:15	101001	ロック設定書き込み 101
13/01/25 20:15	101001	ロック時刻合わせ 101
13/01/25 20:14	101001	ロック設定書き込み 201
13/01/25 20:14	101001	ロック時刻合わせ 201
13/01/25 19:55	101001	ロックシーケンスクリア 101 オールクリア
13/01/25 19:44	101001	ロック設定読み込み 101
13/01/25 19:20	101001	ロック時刻合わせ 101
13/01/25 19:19	101001	ロック時刻合わせ 101
13/01/25 19:19	101001	ロック時刻合わせ 101

操作日時、操作（ログイン）したスタッフコード、操作内容が表示されます。

10.DTU 本体設定

DTU 本体の設定確認・変更を行う機能です。

1 「DTU 本体設定」画面を表示します

1/3

操作

「メインメニュー」より「DTU 本体設定」ボタンを押します。



以下の「DTU 本体設定」画面が表示されます。

MIWA MA-1 16/01/21 09:50

DTU本体設定

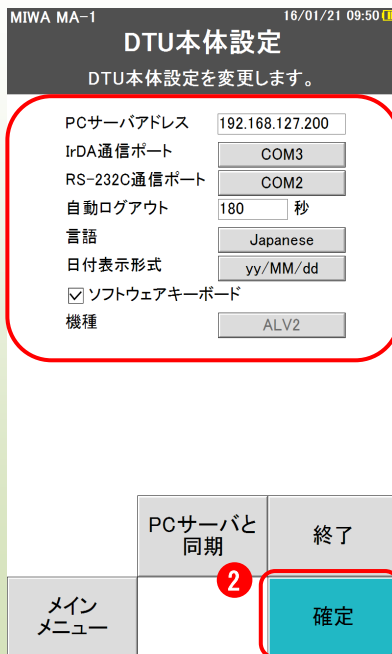
DTU本体設定を変更します。

PCサーバアドレス	192.168.127.200
IrDA通信ポート	COM3
RS-232C通信ポート	COM2
自動ログアウト	180 秒
言語	Japanese
日付表示形式	yy/MM/dd
<input checked="" type="checkbox"/> ソフトウェアキーボード	
機種	ALV2

	PCサーバと同期	終了
メインメニュー		確定

操作

- ① 設定内容を確認し必要に応じ変更します。
- ② 「確定」ボタンを押します。




確認

各設定項目の詳細については、「ALV2 PC サーバ 機器セットアップマニュアル」
 「ALV3 PC サーバ 機器セットアップマニュアル」を参照してください。

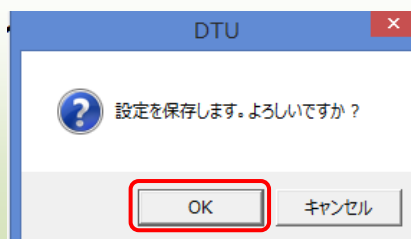
次の確認メッセージが表示されます。

3 設定を保存します

3/3

操作

設定保存のメッセージで「OK」ボタンを押します。



11.PC サーバと同期

PC サーバと同期し、各種設定情報の取得や「ロック使用履歴」の転送を行ないます。

目的

PC サーバの設定（ロック初期設定、DTU へログインできるスタッフ、ドア情報）を変更した場合に、その設定情報を取得（同期）します。
 また、DTU に保存されている「ロック使用履歴」を PC 型カード発行制御部へ転送します。



注意

- ・ PC サーバで DTU に関わる設定を更新した場合は、必ず更新情報を同期してください。同期されるまでは、更新した各種設定情報は DTU に反映されません。
- ・ Plus カードを使用する場合、PC サーバの設定を Plus カードに変更し、PC サーバと同期させる必要があります。PC サーバの設定は「ALV3 PC サーバ 機器セットアップマニュアル」を参照してください。

1 「DTU 本体設定」画面を表示します

1/5

操作

「メインメニュー」より「DTU 本体設定」ボタンを押します。

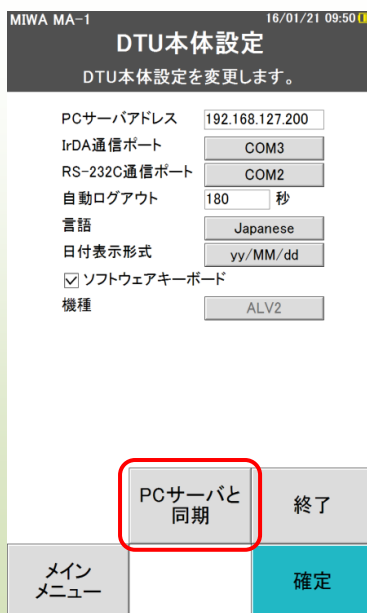


2 「PC サーバと同期」画面を表示します

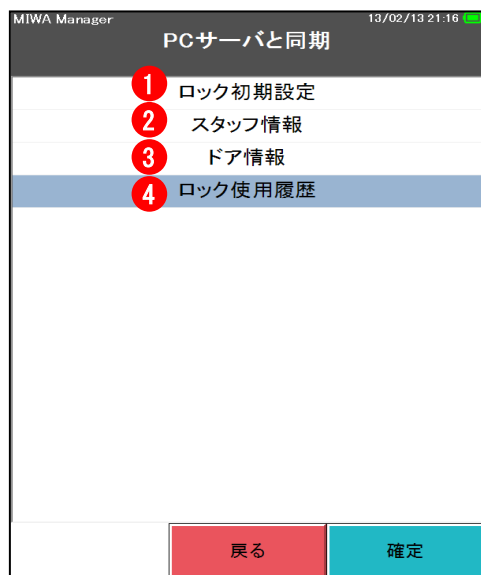
2/5

操作

「PC サーバと同期」ボタンを押します。



次の「PC サーバと同期」画面が表示されます。

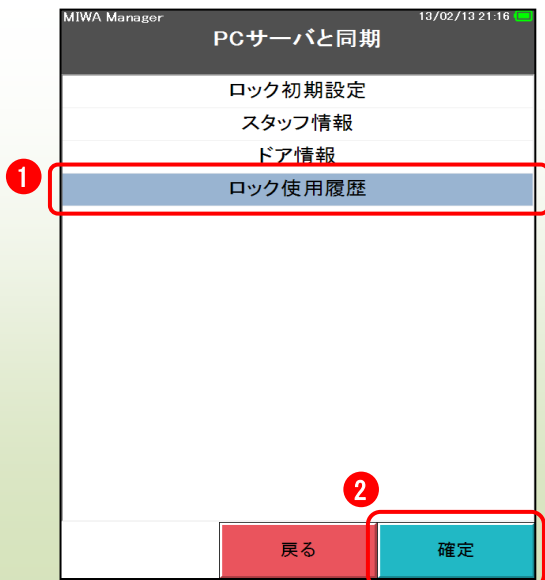


- ① カードロックのインisial設定情報を取得します
- ② DTU へログイン可能なスタッフコードとパスワードを取得します。
- ③ ドア情報（ノンゲストルーム、スペシャルルーム）を取得します
- ④ PC サーバへ「ロック使用履歴」を転送します。

3 同期する情報を選択します

3/5

操作



① 同期する情報を選択します。

② 「確定」 ボタンを押します。

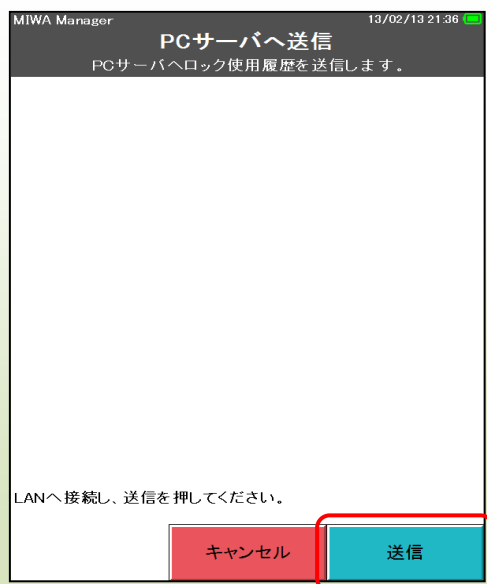
「ロック使用履歴」を選択すると、次の「PCサーバへ送信」画面が表示されます。

4 PCサーバへ「ロック使用履歴」を転送します

4/5

操作

PCサーバと接続されていることを確認し「送信」ボタンを押します。



5 送信完了を確認します

5/5

DTU の画面表示が「通信中」となり、進行の割合をプログレスバーで表示します。
画面表示が「通信終了」となり、「PC サーバへロック使用履歴を送信しました。」とメッセージが表示されたら完了です。

操作 「PC サーバへロック使用履歴を送信しました。」と表示されたら「戻る」ボタンを押してください。



12.DTU ソフトウェアの終了と起動

12.1.1. DTU ソフトウェアの終了

目的

DTU ソフトウェアを終了し、Windows の操作で DTU 本体の IP アドレス（初期値：192.168.127.220）の変更やタッチパネルの調整等を行います。



確認

DTU 本体の IP アドレスを変更する場合は、「13.4 IP アドレスの変更方法」を参照してください。

1 「DTU 本体設定」画面を表示します

1/3

操作

「メインメニュー」より「DTU 本体設定」ボタンを押します。

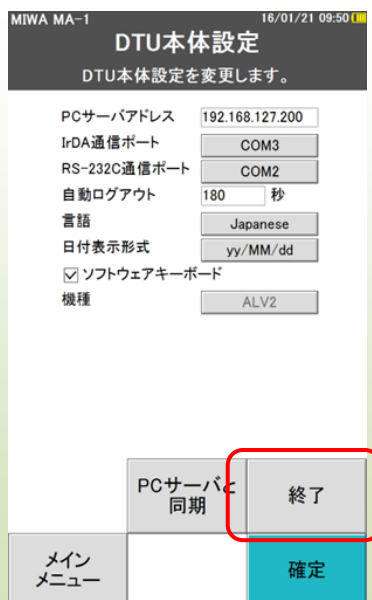


2 DTU ソフトウェアを終了します

2/3

操作

「終了」ボタンを押します。

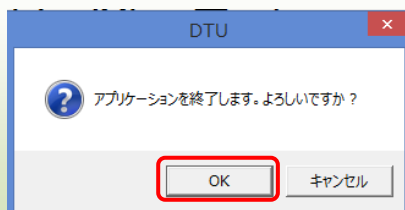


3 DTU ソフトウェアの終了を確認します

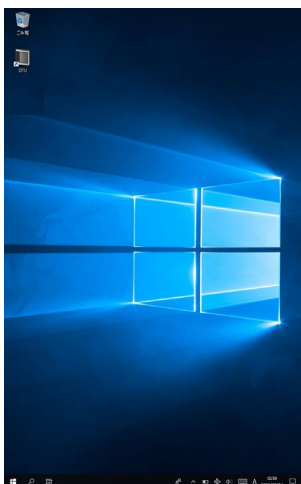
3/3

操作

確認メッセージで「OK」ボタンを押します。



Windows10 のデスクトップ画面が表示されます。



12.1.2. DTU ソフトウェアの起動

目的

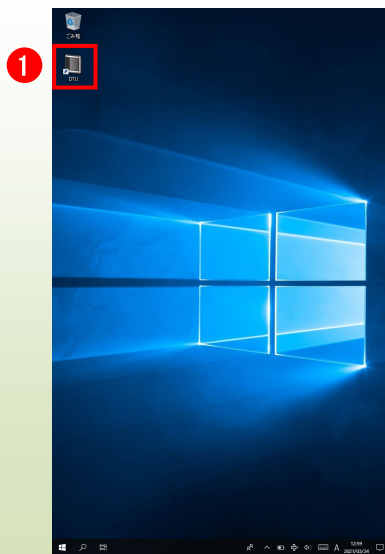
Windows から DTU ソフトウェアを起動します。

1 「DTU 本体設定」画面を表示します

1/3

操作

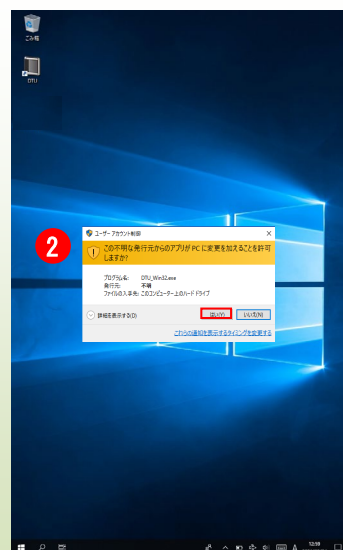
① 「DTU」アイコンをダブルクリックします。



2 「ユーザ アカウント制御」が表示されます


2/3

② 「はい」をクリックします。



3 DTUソフトウェアが起動し「ログイン画面」が表示されます

3/3

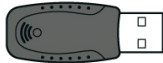


The screenshot shows a login interface on a device. At the top, there is a dark header with the word "ログイン" (Login) in white. To the right of the header, the date and time "16/01/21 18:14" are displayed. Below the header, the text "スタッフコード:" (Staff Code:) is followed by a white input field. Underneath this is a checkbox labeled "スタッフコードを保存する" (Save staff code). Below the checkbox, the text "パスワード:" (Password:) is followed by another white input field. At the bottom right of the form area, there is a blue button with the text "ログイン" (Login).

13. 補足資料

13.1. DTU 構成機器説明

・ USB 赤外線モジュール



カードロック及びエントランス／エレベータカードリーダーの設定に使用します。

・ USB-LAN 変換ケーブル



PC 型発行制御部と接続の際に使用します。

赤外線モジュール
USB-LAN 変換ケーブル



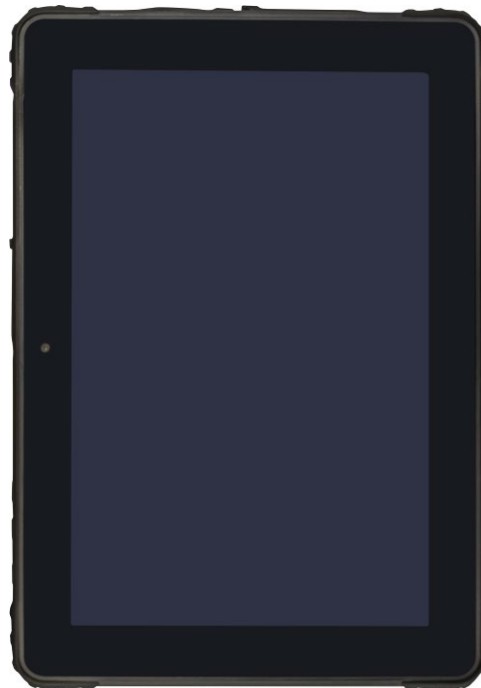
AC アダプタ接続



電源ボタン



・ 本体左側面



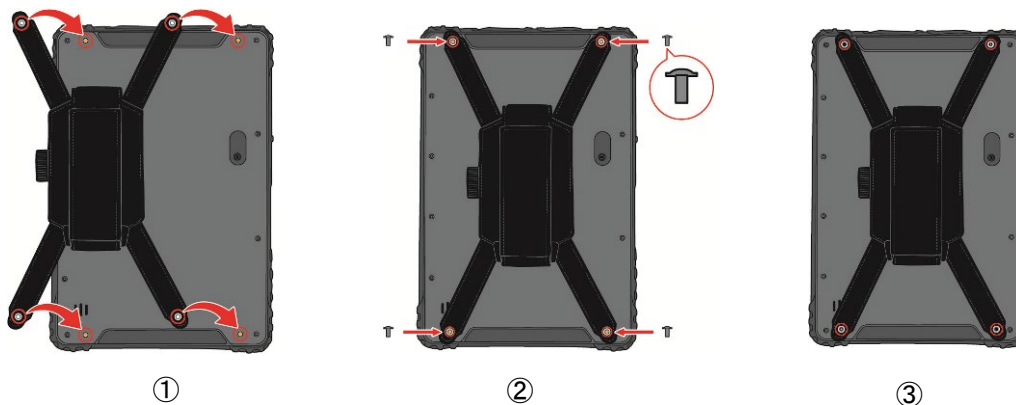
・ 本体正面

※本タブレットには USB ポートが 2 箇所あります。

必ず左図の赤外線モジュール/USB-LAN 変換ケーブル用 USB ポートを使用してください。

右側の USB ポートに接続すると、防水カバーにより赤外線の受光部が隠れてしまい、カードロックとの通信に支障をきたす恐れがあります。

※怪我、破損の恐れがありますので、使用時には必ずタブレット背面にハンドストラップを取り付けてください。(参照図①～③)



下記図の様に表示用テプラを貼付けてください。タブレット本体には、「作業フィルム+画面保護フィルム」が貼られています。両フィルムを剥がし表示用テプラをタブレット本体に貼付けてください。



下記④～⑥の図は各使用時の接続図です。



- ④ : DTU 本体 (タブレット) の充電。
- ⑤ : PC 型発行制御部との接続。電池残量が低下している場合は充電してから接続してください。
- ⑥ : カードロック及びエントランス/エレベータカードリーダーとの通信。

下記⑦～⑧の図は AC アダプタ接続時の LED ランプです。

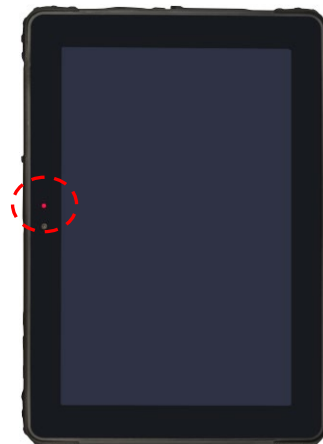
充電する際 AC アダプタを奥までしっかり差し込み、充電ランプ（赤色）が点灯している事を確認してください。

※充電する場合は必ず付属品の AC アダプタを使用してください。

- ⑦：DTU 本体 ON 時 緑・赤 LED 点灯
- ⑧：DTU 本体 OFF 時 赤 LED 点灯



⑦



⑧

※DTUは月に1回（1日）の頻度で満充電を行い、赤外線モジュールとACアダプタを外した状態で保管してください。

● DTUの準備

DTUとPC型発行制御部をLANケーブル+USB-LAN変換ケーブルを用いて接続し、電源を入れてください。電源ボタンは本体側面にあります（下記図参照）。

● DTUの設定

- (1) DTUの電源をONにします。本体側面の電源ボタンを2秒以上長押ししてください。



(2) デスクトップが表示されます。



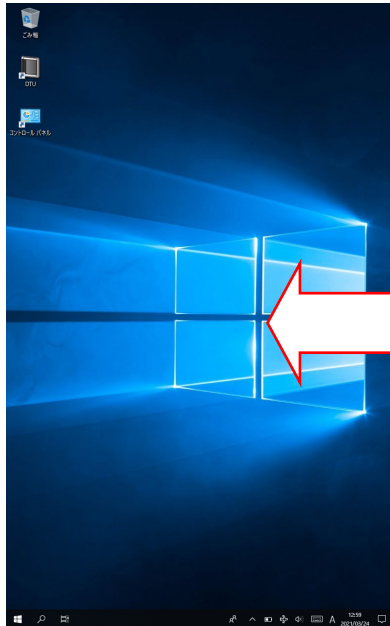
PMSとLANで連動する場合等、客先よりIPアドレスを指定されることがあります。その場合、以下の手順でDTU本体のIPアドレスを変更してください。変更しない場合は、下記「DTU IPアドレスの変更方法」を省略してください。

13.2. IP アドレスの変更方法

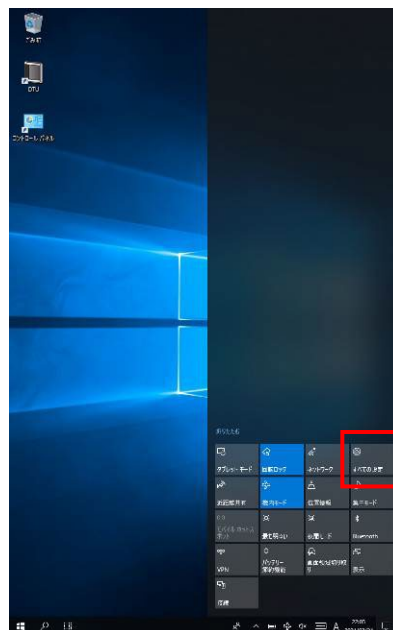
※PC型発行制御部に接続した状態で操作してください

※DTU本体のIPアドレス初期値は192.168.127.220です。

(1) デスクトップ画面の右端を触り左端に向かってスライドします。

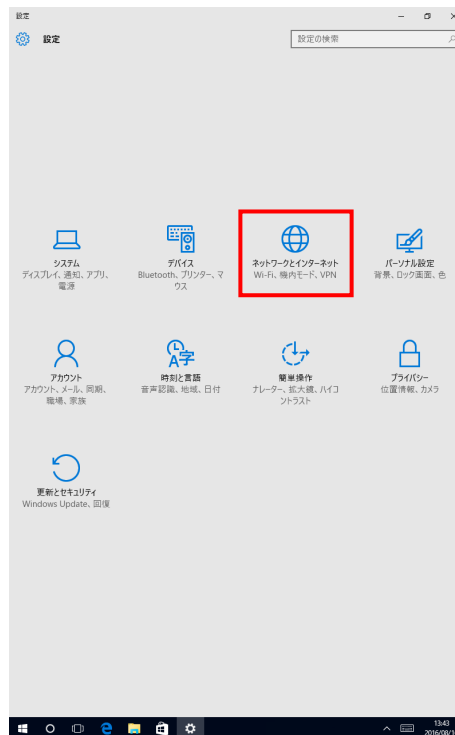


(2) アクションセンターが表示されますので、すべての設定ボタンをクリックします。



←アクション
センター

(3) ネットワークとインターネットをクリックします。



(4) アダプターのオプションを変更するをクリックします。



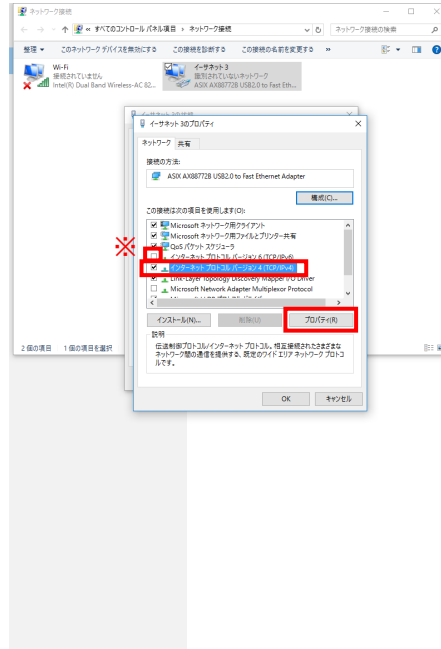
(5) イーサネットをダブルクリックします。



(6) プロパティをクリックします。

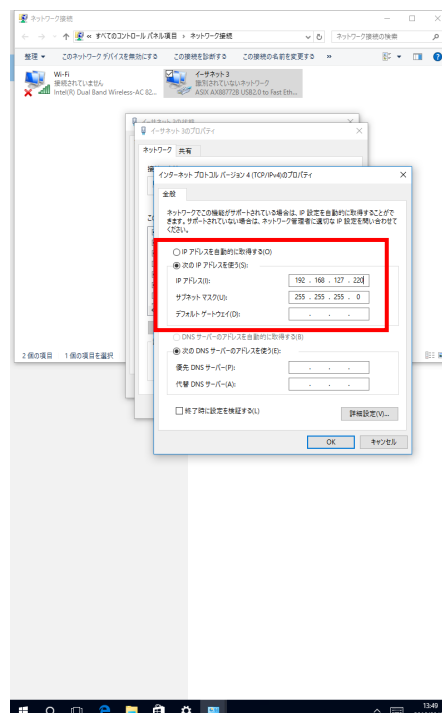


- (7) インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IP v4) を
選択しプロパティをクリックします。



※インターネット プロトコル バージョン6 (TCP/IP v6) は
必ずチェックをはずしてください。

- (8) お客様から指定された「IPアドレス」を入力します。



13.3. DTU の電源 OFF 方法

※DTU本体の電源をOFFする際は、必ずDTUソフトを終了してからWindowsをシャットダウンしてください。
正しい手順で行わないとDTUのデータが破損する恐れがあります。

(1) デスクトップ左下のスタートボタンをクリックします。



(2) スタートメニューが表示されますので、「電源」ボタンをクリックします。



(3) 「シャットダウン」ボタンをクリックします。



付録 1 : ロック初期設定値の詳細

・ EVU

項目	初期値	範囲	説明
ルーム番号	101	000001~999999	カードリーダーの号機番号 ※カード(スマホ)の認証で使用する番号ではありません
C/I(チェックイン)ビフォアタイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	ゲストカード(スマホ)の有効開始時刻以前に有効とする時間
C/O(チェックアウト)オーバータイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	ゲストカード(スマホ)の有効終了時刻以降に有効とする時間
ルーム範囲	...	開始:0~999999 終了:0~999999 出力:1~40 ※	最大 40 パターン(No.1~40)のルーム範囲を登録可能 登録したルーム範囲(No.)の接点出力番号を設定する ※指定可能な接点出力番号は制御部の仕様により異なります。 CMHL-401(1~10)、402(1~20)、403(1~30)、404(1~40)
スペシャルルーム No.	...	No.11~50 出力:1~40	カード発行制御ソフトから取得したドア情報(No.11~50のスペシャルルーム)から有効とする No.を選択しそれぞれ接点出力番号を設定
ブザー鳴動 (解錠動作時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カード(スマホ)操作時のブザー鳴動
ブザー鳴動 (バッテリーニアエンド時)			使用しません
ブザー鳴動(自動施錠⇄ 連続解錠時)			使用しません

項目	初期値	範囲	説明
解錠時間	5	1～59(秒)	照合 OK 後の青 LED 点灯時間 ※青 LED 点灯中は次のカードを受付けません 短間隔での使用が想定されるエレベータなどで使用する場合は推奨値は 1(秒)
ゲスト有効開始時間	00:00	00:00～23:59	ゲストカード(スマホ)の有効開始時間
ゲスト有効終了時間	00:00	00:00～23:59	ゲストカード(スマホ)の有効終了時間
ゲスト有効曜日(日)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(月)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(火)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(水)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(木)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(金)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
ゲスト有効曜日(土)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効設定
オートタイムゾーン	…(設定なし)	開始:00:00～23:59 終了:00:00～23:59 出力:1～40	自動的に接点を連続メイクする時間帯と接点番号 (最大 4 パターン)
接点メイク時間	1	1～59(秒)	照合 OK 後に制御部が接点メイクする時間 ※短間隔での使用が想定されるエレベータなどで使用する場合は推奨値は 1(秒)

項目	初期値	範囲	説明
EM 解錠時間	1	0～59(秒)	<p>エマージェンシーカード照合 OK 後の青 LED 点灯時間と制御部が接点メイクする時間</p> <p>推奨値: 1(秒)</p> <p>※青LED点灯中は次のカードを受け付けません</p> <p>0(秒)に設定した場合はDTUでの解除操作が行われるまで青LEDが点灯し、この間は接点メイクし続けます。</p> <p>通常は0(秒)以外(1～59)の範囲で設定してください</p>
カードモード	Classic	Classic Plus Classic/Plus	<p>ロックで使用する MIFARE カードの種類</p> <p>※本設定は DTU では変更できません。設定を変更する場合は、PC サーバの設定を変更し、PC サーバと同期させてください。</p>
カード検知閾値	0	0～20	<p>カード検知レベルの調整(デフォルト=0)</p> <p>※通常は変更しないでください</p>
不正認証NG	0	0:監視なし 1～20(回)	<p>ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数</p> <p>* ALV3シリーズのみ</p>
EVU MS/SMS オーディットトレイル書き込み	有効(チェックあり)	有効/無効	MS/SMS照合OK後のオーディットトレイル情報書き込み有無
EVU GU/MT/ST シーケンスチェック	有効(チェックあり)	有効/無効	GUA/GUB/GUN/MTA/MTB/STA/STB 使用時の、シーケンスチェック有無

項目	初期値	範囲	説明
EVU MSカード使用時の指定接点	0	出力: 1~40 0: 出力しない 1: 出力する	MSカード使用時の接点出力No.を指定します。
EVU 外部機器ボーレート	2400bps	2400bps 9600bps	この項目は変更しないでください。
EVU 外部機器接続1 ~2	無効(チェックなし)	有効/無効	この項目は変更しないでください。
ロックオンライン設定*	オフライン	オンライン/オフライン	オンライン運用/オフライン運用の切替え設定 * ALV3シリーズのみ
定期状態通知時間 (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	10	5~300(秒)	この項目は変更しないでください。
LEGIC BLE 認証	認証しない	認証しない 認証する HT認証シーケンスで認証する	Legicモバイルキーの認証シーケンス設定 「Hyattホテル」様がLegicを使用する場合は、「HT認証シーケンスで認証する」を設定
LEGIC BLE RSSI閾値	-50	-90~-40(dBm)	Legicモバイルキーと通信開始するスマホのBLE受信強度の閾値 ※スマホの受信強度はスマホの性能に依存します。

* ロックオンライン運用時のみ

・コモンドア

項目	初期値	範囲	説明
ルーム番号	101	000001～999999	カードロックのドア番号 ※カード(スマホ)の認証で使用する番号ではありません
C/I(チェックイン)ビフォアタイム	59	10/20/30/40/50/59(分)	ゲストカード(スマホ)の有効開始時刻以前に有効とする時間
C/O(チェックアウト)オーバータイム	59	10/20/30/40/50/59(分)	ゲストカード(スマホ)の有効終了時刻以降に有効とする時間
ルームフロア	1	0～99	ロックを設置するフロア番号 サブマスターカード認証で使用するフロア番号
ルーム範囲	…	開始:0～999999 終了:0～999999	最大 25 パターン(No.1～25)のルーム範囲を登録可能
スペシャルルーム No.	…	No.11～50	カード発行制御ソフトから取得したドア情報(No.11～50のスペシャルルーム)から有効とする No.を選択
ノンゲストルーム No.	…	No.100～199	カード発行制御ソフトから取得したドア情報(No.100～199のノンゲストルーム)から有効とする No.を選択
拡張用ロック種別	ノンラッチ	AL4H/ノンラッチ/ラッチ /B モード	AL4H: 自動施錠モード(AL4H 錠ケースを使用する JR/JT 型) ノンラッチ: 自動施錠モード ラッチ: 施解錠繰返しモード B モード: 特殊モード ※専用錠ケース必要
デッドボルト設定	設定あり (チェックあり)	設定あり/なし	デッドボルト機能の有効/無効設定 ※“設定なし”の場合は、全てのカードでデッドボルトオーバーライド機能(ダブルロック状態からの解錠)が有効となります。

項目	初期値	範囲	説明
デッドボルトオーバーライド(GU*/GM*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
デッドボルトオーバーライド(ST*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
ブザー鳴動(解錠動作時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カード(スマホ)操作時のブザー鳴動
ブザー鳴動(バッテリーニアエンド時)	鳴動あり(チェックあり)	鳴動あり/なし	バッテリー低下時にマスターカード/サブマスターカードを使用した際の通知ブザー
ブザー鳴動(自動施錠⇔連続解錠時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カードロック動作切替時の通知ブザー
解錠時間	5	1~59(秒)	認証OK後(解錠後)に緑LEDを点灯する時間と自動施錠するまでの時間
ゲスト有効開始時間	00:00	00:00~23:59	ゲストカード(スマホ)の有効開始時間
ゲスト有効終了時間	00:00	00:00~23:59	ゲストカード(スマホ)の有効終了時間
ゲスト有効曜日(日)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(月)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(火)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(水)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(木)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(金)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(土)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日

項目	初期値	範囲	説明
オートタイムゾーン	…(設定なし)	開始:00:00~23:59 終了:00:00~23:59	自動的に連続解錠状態にする時間帯(最大4パターン)
シリンダ解錠キーログ	記録する (チェックあり)	記録する/しない	メカキー解錠時の操作履歴 ※AL4H 錠ケース(JR/JT 型)の場合は記録しません。
外側レバー信号	記録しない (チェックなし)	記録する/しない	AL4H 錠ケース(JR/JT 型)使用時の外側レバー操作信号の記録有無
内側レバー信号	記録しない (チェックなし)	記録する/しない	Bモード運用時の内側レバー操作信号の記録有無 ※専用錠ケース必要
電源供給	アルカリ電池	アルカリ電池/リチウム電池/商用電源	アルカリ電池:標準仕様(単3アルカリ乾電池×4本) リチウム電池:海外向け PanicBarInterface 仕様 商用電源:AC-DC 変換アダプタ仕様(バッテリー低下検知機能 OFF)
EM 解錠時間	0	0~99(秒)	エマージェンシーカード認証後の解錠時間 ※推奨値:0(DTUでの解除操作が行われるまで連続解錠)
カードモード	Classic	Classic Plus Classic/Plus	ロックで使用する MIFARE カードの種類 ※本設定は DTU では変更できません。設定を変更する場合は、PC サーバの設定を変更し、PC サーバと同期させてください。
カード検知間隔	0.5	0.25/0.5/0.75/1(秒)	時間帯によるカード検知間隔(周期)を設定 ※間隔が長いほど電池の消費を抑えることができる
カード検知閾値	0	0~20	カード検知レベルの調整(デフォルト=0) ※通常時は変更しないでください

項目	初期値	範囲	説明
GU*カードのバッテリーニアエンド表示	表示なし (チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にゲストカード/マルチゲストカード/スマートフォンを使用した際の LED 点滅通知
ST*カードのバッテリーニアエンド表示	表示なし(チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にスタンバイカードを使用した際の LED 点滅通知
扉状態異常の監視	30	0:監視なし 5~30(秒)	扉状態異常と判定するまでの時間 ※AL6H の専用錠ケース必要
扉状態異常時のブザー鳴動	鳴動なし	鳴動なし 1~30(秒)	扉状態異常と判定しブザー鳴動するまでの時間
不正認証NG	0	0:監視なし 1~20(回)	ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数 ※ALV3シリーズのみ
ロックオンライン設定 *	オフライン	オンライン/オフライン	オンライン運用/オフライン運用の切替え設定 ※ALV3シリーズのみ
扉状態異常警報送信 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	送信あり(チェックあり)	送信あり/なし	ロックオンライン運用時のALV3PCサーバへの扉状態異常通知 ※ALV3シリーズのみ
一回解錠コマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからの一回解錠操作を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ

項目	初期値	範囲	説明
エマージェンシーコマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからのエマージェンシー解錠(連続解錠)を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
GW 間BLE 送信タイムアウト時間 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	500	100~1000(秒/100) ※500=5 秒	ゲートウェイ間のBLE 送信タイムアウト時間 ※ALV3シリーズのみ
GW 間 BLE 送信リトライ回数 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	5	0~10(回)	ゲートウェイ間のBLE 送信リトライ回数 ※ALV3シリーズのみ
LEGIC BLE認証	認証しない	認証しない 認証する HT認証シーケンスで認証する	Legicモバイルキーの認証シーケンス設定 「Hyattホテル」様がLegicを使用する場合は、「HT認証シーケンスで認証する」を設定
LEGIC BLE RSSI閾値	-50	-90~-40(dBm)	Legicモバイルキーと通信開始するスマホのBLE受信強度の閾値 ※スマホの受信強度はスマホの性能に依存します。

* ロックオンライン運用時のみ

・ ゲストドア／追加ゲストドア

項目	初期値	範囲	説明
ルーム番号	101	000001～999999	カードロックのドア番号 ※カード(スマホ)の認証で使用する番号ではありません
C/I(チェックイン)ビフォアタイム	59	10/20/30/40/50/59(分)	ゲストカード(スマホ)の有効開始時刻以前に有効とする時間
C/O(チェックアウト)オーバータイム	59	10/20/30/40/50/59(分)	ゲストカード(スマホ)の有効終了時刻以降に有効とする時間
ルームフロア	1	0～99	ロックを設置するフロア番号 サブマスターカード認証で使用するフロア番号
拡張用ロック種別	ノンラッチ	AL4H/ノンラッチ/ラッチ /B モード	AL4H: 自動施錠モード(AL4H 錠ケースを使用する JR/JT 型) ノンラッチ: 自動施錠モード ラッチ: 施解錠繰返しモード B モード: 特殊モード ※専用錠ケース必要 通常時使用しません
デッドボルト設定	設定あり(チェックあり)	設定あり/なし	デッドボルト機能の有効/無効設定 ※“設定なし”の場合は、全てのカードでデッドボルトオーバーライド機能(ダブルロック状態からの解錠)が有効となります。
デッドボルトオーバーライド(GU*/GM*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
デッドボルトオーバーライド(ST*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
デッドボルトオーバーライド(MS)	ゲスト C/I 中はしない	ゲスト C/I 中はしない/ 常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定

項目	初期値	範囲	説明
デッドボルトオーバーライド(SMS)	ゲスト C/I 中はしない	ゲスト C/I 中はしない/ 常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
ブザー鳴動(解錠動作時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カード(スマホ)操作時のブザー鳴動
ブザー鳴動(バッテリーニアエンド時)	鳴動あり(チェックあり)	鳴動あり/なし	バッテリー低下時にマスターカード/サブマスターカードを使用した際の通知ブザー
ブザー鳴動(自動施錠⇄連続解錠時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カードロック動作切替時の通知ブザー
解錠時間	5	1~59(秒)	認証 OK 後(解錠後)に緑 LED を点灯する時間と自動施錠するまでの時間
シリンダ解錠キーログ	記録する(チェックあり)	記録する/しない	メカキー解錠時の操作履歴 ※AL4H 錠ケース(JR/JT 型)の場合は記録しません。
外側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	AL4H 錠ケース(JR/JT 型)使用時の外側レバー操作信号の記録有無
内側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	B モード運用時の内側レバー操作信号の記録有無 ※専用錠ケース必要
電源供給	アルカリ電池	アルカリ電池/リチウム電池/商用電源	アルカリ電池: 標準仕様(単 3 アルカリ乾電池 × 4 本) リチウム電池: 海外向け PanicBarInterface 仕様 商用電源: AC-DC 変換アダプタ仕様(バッテリー低下検知機能 OFF)
カードモード	Classic	Classic Plus Classic/Plus	ロックで使用する MIFARE カードの種類 ※本設定は DTU では変更できません。設定を変更する場合は、PC サーバの設定を変更し、PC サーバと同期させてください。

項目	初期値	範囲	説明
カード検知間隔	…(0.5)	0.25/0.5/0.75/1(秒)	時間帯によるカード検知間隔を設定 ※間隔が長いほど電池の消費を抑えることができる
カード検知閾値	0	0～20	カード検知レベルの調整(デフォルト=0) ※通常時は変更しないでください
GU*カードのバッテリーニア エンド表示	表示なし (チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にゲストカード/マルチゲストカード/スマートフォンを 使用した際の通知ブザー
ST*カードのバッテリーニア エンド表示	表示なし (チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にスタンバイカードを使用した際の通知ブザー
扉状態異常の監視	30	0:監視なし 5～30(秒)	扉状態異常と判定するまでの時間 ※AL6Hの専用錠ケース必要
扉状態異常時のブザー鳴 動	鳴動なし	鳴動なし 「1」秒～「30」秒の範囲で 設定します。	扉状態異常と判定しブザー鳴動するまでの時間
不正認証NG	0	0:監視なし 1～20(回)	ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数 ※ALV3シリーズのみ
ロックオンライン設定 *	オフライン	オンライン/オフライン	オンライン運用/オフライン運用の切替え設定 ※ALV3シリーズのみ
扉状態異常警報送信 * (「ロックオンライン設定」 が「オンライン」の場合表 示)	送信あり (チェックあり)	送信あり/なし	ロックオンライン運用時のALV3PCサーバへの扉状態異常通知 ※ALV3シリーズのみ

項目	初期値	範囲	説明
一回解錠コマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからの一回解錠操作を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
エマージェンシーコマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからのエマージェンシー解錠(連続解錠)を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
GW 間BLE 送信タイムアウト時間 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	500	100~1000(秒/100)	ゲートウェイ間のBLE 送信タイムアウト時間 ※ALV3シリーズのみ
GW 間 BLE 送信リトライ回数 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	5	0~10(回)	ゲートウェイ間のBLE 送信リトライ回数 ※ALV3シリーズのみ
LEGIC BLE認証	認証しない	認証しない 認証する HT認証シーケンスで認証する	Legicモバイルキーの認証シーケンス設定 「Hyattホテル」様がLegicを使用する場合は、「HT認証シーケンスで認証する」を設定
LEGIC BLE RSSI閾値	-50	-90~-40(dBm)	Legicモバイルキーと通信開始するスマホのBLE受信強度の閾値 ※スマホの受信強度はスマホの性能に依存します。

* ロックオンライン運用時のみ

・スペシャルドア

項目	初期値	範囲	説明
ルーム番号	101	000001～999999	カードロックのドア番号 ※カード(スマホ)の認証で使用する番号ではありません
C/I(チェックイン)ビフォアタイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	ゲストカード(スマホ)の有効開始時刻以前に有効とする時間
C/O(チェックアウト)オーバータイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	ゲストカード(スマホ)の有効終了時刻以降に有効とする時間
ルームフロア	1	0～99	ロックを設置するフロア番号 サブマスターカード認証で使用するフロア番号
拡張用ロック種別	ノンラッチ	AL4H/ノンラッチ/ラッチ /Bモード	AL4H:自動施錠モード(AL4H錠ケースを使用するJR/JT型) ノンラッチ:自動施錠モード ラッチ:施錠解除モード Bモード;特殊運用モード ※専用錠ケース必要 通常時使用しません
デッドボルト設定	設定あり(チェックあり)	設定あり/なし	デッドボルト機能の有効/無効設定 ※“設定なし”の場合は、全てのカードでデッドボルトオーバーライド機能(ダブルロック状態からの解錠)が有効となります。
デッドボルトオーバーライド(GU*/GM*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
デッドボルトオーバーライド(ST*)	常時しない	常時する/常時しない	デッドボルトが突出している状態(ダブルロック中)での解錠設定
ブザー鳴動(解錠動作時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カード(スマホ)操作時のブザー鳴動

項目	初期値	範囲	説明
ブザー鳴動(バッテリーニアエンド時)	鳴動あり(チェックあり)	鳴動あり/なし	バッテリー低下時にマスターカード/サブマスターカードを使用した際の通知ブザー
ブザー鳴動(自動施錠⇄連続解錠時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カードロック動作切替時の通知ブザー
解錠時間	5	1~59(秒)	認証 OK 後(解錠後)に緑 LED を点灯する時間と自動施錠するまでの時間
ゲスト有効開始時間	00:00	00:00~23:59	ゲストカード(スマホ)の有効開始時間
ゲスト有効終了時間	00:00	00:00~23:59	ゲストカード(スマホ)の有効終了時間
ゲスト有効曜日(日)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(月)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(火)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(水)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(木)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(金)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
ゲスト有効曜日(土)	有効(チェックあり)	有効/無効	ゲストカード(スマホ)有効/無効曜日
オートタイムゾーン	…(設定なし)	開始:00:00~23:59 終了:00:00~23:59	自動で連続解錠状態にする時間帯(最大4パターン)
シリンダ解錠キーログ	記録する(チェックあり)	記録する/しない	メカキー解錠時の操作履歴 ※AL4H 錠ケース(JR/JT 型)の場合は記録しません。

項目	初期値	範囲	説明
外側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	AL4H 錠ケース(JR/JT 型)使用時の外側レバー操作信号の記録有無
内側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	B モード運用時の内側レバー操作信号の記録有無 ※専用錠ケース必要
電源供給	アルカリ電池	アルカリ電池/リチウム電池/商用電源	アルカリ電池: 標準仕様(単 3 アルカリ乾電池 × 4 本) リチウム電池: 海外向け PanicBarInterface 仕様 商用電源: AC-DC 変換アダプタ仕様(バッテリー低下検知機能 OFF)
カードモード	Classic	Classic Plus Classic/Plus	ロックで使用する MIFARE カードの種類 ※本設定は DTU では変更できません。設定を変更する場合は、PC サーバの設定を変更し、PC サーバと同期させてください。
EM 解錠時間	0	0~99(秒)	エマージェンシーカード認証後の解錠時間 ※推奨値: 0(DTU での解除操作が行われるまで連続解錠)
カード検知間隔	...(0.5)	0.25/0.5/0.75/1(秒)	時間帯によるカード検知間隔を設定 ※間隔が長いほど電池の消耗を抑えることができる
カード検知閾値	0	0~20	カード検知レベルの調整(デフォルト=0) ※通常時は変更しないでください
GU*カードのバッテリーニアエンド表示	表示なし(チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にゲストカード/マルチゲストカード/スマートフォン使用した際の LED 点滅通知
ST*カードのバッテリーニアエンド表示	表示なし(チェックなし)	表示あり/なし	バッテリー低下時にスタンバイカードを使用した際の LED 点滅通知

項目	初期値	範囲	説明
扉状態異常の監視	30	0:監視なし 5~30(秒)	扉状態異常と判定するまでの時間 ※AL6Hの専用錠ケース必要
扉状態異常時のブザー鳴動	鳴動なし	鳴動なし 「1」秒~「30」秒の範囲で 設定します。	扉状態異常と判定しブザー鳴動するまでの時間
不正認証NG	0	0:監視なし 1~20(回)	ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数 ※ALV3シリーズのみ
ロックオンライン設定 *	オフライン	オンライン/オフライン	オンライン運用/オフライン運用の切替え設定 ※ALV3シリーズのみ
扉状態異常警報送信 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	送信あり(チェックあり)	送信あり/なし	ロックオンライン運用時のALV3PCサーバへの扉状態異常通知 ※ALV3シリーズのみ
一回解錠コマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからの一回解錠操作を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
エマージェンシーコマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからのエマージェンシー解錠(連続解錠)を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
GW 間BLE 送信タイムアウト時間 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	500	100~1000(秒/100)	ゲートウェイ間のBLE 送信タイムアウト時間 ※ALV3シリーズのみ

項目	初期値	範囲	説明
GW 間 BLE 送信リトライ回数 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	5	0~10(回)	ゲートウェイ間のBLE 送信リトライ回数 ※ALV3シリーズのみ
LEGIC BLE認証	認証しない	認証しない 認証する HT認証シーケンスで認 証する	Legicモバイルキーの認証シーケンス設定 「Hyattホテル」様がLegicを使用する場合は、「HT認証シーケンス で認証する」を設定
LEGIC BLE RSSI閾値	-50	-90~-40(dBm)	Legicモバイルキーと通信開始するスマホのBLE受信強度の閾値 ※スマホの受信強度はスマホの性能に依存します。

* ロックオンライン運用時のみ

・ノンゲストドア

項目	初期値	範囲	説明
ルーム番号	101	000001～999999	カードロックのドア番号 ※カード(スマホ)の認証で使用する番号ではありません
C/I(チェックイン)ビフォアタイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	設定不要
C/O(チェックアウト)オーバータイム	59	10/20/30/40/50/59 (分)	設定不要
ルームフロア	1	0～99	ロックを設置するフロア番号 サブマスターカード認証で使用するフロア番号
拡張用ロック種別	ノンラッチ	AL4H/ノンラッチ/ラッチ /Bモード	AL4H:自動施錠モード(AL4H錠ケースを使用するJR/JT型) ノンラッチ:自動施錠モード ラッチ:施錠解除モード Bモード;特殊運用モード ※専用錠ケース必要 通常時使用しません
デッドボルト設定	設定あり(チェックあり)	設定あり/なし	デッドボルト機能の有効/無効設定 ※“設定なし”の場合は、全てのカードでデッドボルトオーバーライド機能(ダブルロック状態からの解錠)が有効となります。
ブザー鳴動(解錠動作時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カード操作時のブザー鳴動
ブザー鳴動(バッテリーニアエンド時)	鳴動あり(チェックあり)	鳴動あり/なし	バッテリー低下時にマスターカード/サブマスターカードを使用した際の通知ブザー

項目	初期値	範囲	説明
ブザー鳴動(自動施錠⇔連続解錠時)	鳴動なし(チェックなし)	鳴動あり/なし	カードロック動作切替時の通知ブザー
解錠時間	5	1~59(秒)	認証 OK 後(解錠後)に緑 LED を点灯する時間と自動施錠するまでの時間
オートタイムゾーン	…(設定なし)	開始:00:00~23:59 終了:00:00~23:59	自動で連続解錠状態にする時間帯(最大 4 パターン)
シリンダ解錠キーログ	記録する(チェックあり)	記録する/しない	メカキー解錠時の操作履歴
外側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	AL4H 錠ケース(JR/JT 型)使用時の外側レバー操作信号の記録有無
内側レバー信号	記録しない(チェックなし)	記録する/しない	B モード運用時の内側レバー操作信号の記録有無 ※専用錠ケース必要
電源供給	アルカリ電池	アルカリ電池/リチウム電池/商用電源	アルカリ電池:標準仕様(単 3 アルカリ乾電池×4 本) リチウム電池:海外向け PanicBarInterface 仕様 商用電源:AC-DC 変換アダプタ仕様(バッテリー低下検知機能 OFF)
EM 解錠時間	0	0~99(秒)	エマージェンシーカード認証後の解錠時間 ※推奨値:0(DTU での解除操作が行われるまで連続解錠)
カードモード	Classic	Classic Plus Classic/Plus	ロックで使用する MIFARE カードの種類 ※本設定は DTU では変更できません。設定を変更する場合は、PC サーバの設定を変更し、PC サーバと同期させてください。

項目	初期値	範囲	説明
カード検知間隔	…(0.5)	0.25/0.5/0.75/1(秒)	時間帯によるカード検知間隔を設定 ※間隔が長いほど電池の消費を抑えることができる
カード検知閾値	0	0～20	カード検知レベルの調整(デフォルト=0) ※通常時は変更しないでください
扉状態異常の監視	30	0:監視なし 5～30(秒)	扉状態異常と判定するまでの時間 ※AL6Hの専用錠ケース必要
扉状態異常時のブザー鳴動	鳴動なし	鳴動なし 「1」秒～「30」秒の範囲で 設定します。	扉状態異常と判定しブザー鳴動するまでの時間
不正認証NG	0	0:監視なし 1～20(回)	ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数 ※ALV3シリーズのみ
ロックオンライン設定 *	オフライン	オンライン/オフライン	オンライン運用/オフライン運用の切替え設定 ※ALV3シリーズのみ
扉状態異常警報送信 * (「ロックオンライン設定」が 「オンライン」の場合表示)	送信あり(チェック あり)	送信あり/なし	ロックオンライン運用時のALV3PCサーバへの扉状態異常通知 ※ALV3シリーズのみ

項目	初期値	範囲	説明
一回解錠コマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからの一回解錠操作を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
エマージェンシーコマンド追従 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	OFF(チェックなし)	ON/OFF	ロックオンライン運用時にALV3PCサーバからのエマージェンシー解錠(連続解錠)を有効とするか否か ※ALV3シリーズのみ
GW 間BLE 送信タイムアウト時間 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	500	100~1000(秒/100)	ゲートウェイ間のBLE 送信タイムアウト時間 ※ALV3シリーズのみ
GW 間 BLE 送信リトライ回数 * (「ロックオンライン設定」が「オンライン」の場合表示)	5	0~10(回)	ゲートウェイ間のBLE 送信リトライ回数 ※ALV3シリーズのみ
LEGIC BLE認証	認証しない	認証しない 認証する HT認証シーケンスで認証する	Legicモバイルキーの認証シーケンス設定 「Hyattホテル」様がLegicを使用する場合は、「HT認証シーケンスで認証する」を設定
LEGIC BLE RSSI閾値	-50	-90~-40(dBm)	Legicモバイルキーと通信開始するスマホのBLE受信強度の閾値 ※スマホの受信強度はスマホの性能に依存します。

* ロックオンライン運用時のみ

付録 2 : カードロック インタロゲーションログの詳細

PC	ログ内容	詳細
0x00	その他不明操作	電池交換などでのリセットなど
0x02	GUA カード操作	ゲストカード(スマホ)での解錠
0x03	MTA カード	メンテナンスカードでの解錠
0x04	STA カード操作	スタンバイカードでの解錠
0x05	SMS カード操作	サブマスターカードでの解錠
0x06	EM カード操作	エマージェンシーカードでの解錠
0x07	HLO カード操作	ハウスキーピングロックアウトカード使用
0x08	MLO カード操作	マスターロックアウトカード使用
0x09	CL カード操作	キャンセルカード使用
0x0A	DS カード操作	デイルイトセービングカード使用
0x0B	MS カード操作	マスターカードでの解錠
0x5E	DAG カード操作	検査用カード使用(工場出荷時)
0x60	GM1 カード操作	マルチカード 1 での解錠
0x61	GM2 カード操作	マルチカード 2 での解錠
0x62	GM3 カード操作	マルチカード 3 での解錠
0x63	GM4 カード操作	マルチカード 4 での解錠
0x64	IR カード操作	インタロゲーションログカード使用
0x65	EL カード操作	エラーログカード使用

PC	ログ内容	詳細
0x66	PS カード操作	パッセージカードでの解錠、もしくは施錠
0x67	OSA カード操作	ワンショットカードでの解錠
0x6A	GUN カード操作	スマートフォンでの解錠
0x08	DTU 通信開始	DTU との通信開始
0x82	EM 解除 (DTU 操作)	DTU 操作での緊急強制解錠状態解除
0x83	HLO 設定 (DTU 操作)	DTU 操作でのハウスキーピングロックアウト設定
0x84	MLO 設定 (DTU 操作)	DTU 操作でのマスターロックアウト設定
0x85	ロックアウトキャンセル (DTU 操作)	DTU 操作でのロックアウト状態解除
0x86	イニシャルデータ設定コマンド受信 (DTU 操作)	DTU よりロック基本設定データを受信
0x87	シーケンスNo.初期化コマンド受信 (DTU 操作)	DTU 操作によるカードシーケンス情報初期化
0x8A	時刻設定コマンド受信 (DTU 操作)	DTU より時刻情報を受信
0x8B	EM 解除 (デッドボルト操作)	デッドボルト操作による強制解錠状態解除
0x8C	オートタイムゾーン解錠	オートタイムゾーン開始による自動解錠 (解錠保持)
0x8D	オートタイムゾーン施錠	オートタイムゾーン終了による自動施錠
0x90	シリンダーキー操作	シリンダーキーでの解錠
0x93	ノンゲストイニシャルデータ1 設定 (DTU 操作)	DTU よりロック基本設定以外のオプションデータを受信
0x94	ノンゲストイニシャルデータ2 設定 (DTU 操作)	
0x95	ノンゲストイニシャルデータ3 設定 (DTU 操作)	

PC	ログ内容	詳細
0x96	拡張イニシャルデータ設定(DTU 操作)	DTU よりロック拡張用データを受信
0x99	カードアクセス論物変換テーブル設定 (DTU 操作)	DTU よりカードフォーマット情報を受信
0x9C	PS 状態自動解除	パッセージカードの有効設定時刻経過による連続解錠状態自動解除
0x9F	サムターン解錠(B モード専用)	B モード運用時のサムターン操作での解錠
0xA0	サムターン施錠(B モード専用)	B モード運用時のサムターン操作での施錠
0xA1	内部レバー操作(B モード専用)	B モード運用時の内側レバー操作(施錠状態の場合は解錠となる)
0xA2	オンライン用イニシャルデータ受信(DTU 操作)	DTU よりロックオンライン用設定データを受信
0xB0	オンライン(ロックオンライン)	ロックオンライン状態
0xB1	オフライン(スタンドアロン)	オフライン状態
0xB2	ルーム番号変更	DTU 操作でのルーム番号変更
0xB3	ルームタイプ変更	DTU 操作でのルームタイプ変更
0xB4	時刻設定コマンド受信(ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバより時刻データを受信
0xB5	ホワイトリスト設定(ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりホワイトリストの更新情報を受信
0xB6	ブラックリスト設定(ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりブラックリストの更新情報を受信
0xB7	シーケンス No.変更 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ・CCU にて、新規・再発行されたカードのシーケンス情報を受信
0xB8	EM オープン (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりエマージェンシー解錠コマンドを受信 (全室一斉解錠)

PC	ログ内容	詳細
0xB9	EM 解除 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりエマージェンシー状態解除コマンドを受信
0xBA	MLO 設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりマスターロックアウトコマンドを受信 (通行制限設定)
0xBB	HLO 設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりハウスキーピングロックアウトコマンドを受信 (対象ゲストカード(スマホ)のチェックアウト)
0xBC	GLO 設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバよりゲストロックアウトコマンドを受信 (通行制限設定)
0xBD	ロックアウトキャンセル (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバより通行制限解除コマンドを受信 (通行制限設定)
0xBE	施錠繰り返しモード開始 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバより施錠繰り返しモード(ラッチモード)設定コマンドを受信
0xBF	施錠繰り返しモード終了 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバより施錠繰り返しモード(ラッチモード)解除コマンドを受信
0xC0	施錠繰り返しモード終了 (時間経過)	施錠繰り返しモード(ラッチモード)設定の有効期限経過による自動状態解除
0xC1	イニシャルデータ設定コマンド受信 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定のロック基本設定データを受信

PC	ログ内容	詳細
0xC2	ノンゲストイニシャルデータ 1 設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定のロック基本設定以外のオプションデータを受信
0xC3	ノンゲストイニシャルデータ 2 設定 (ロックオンライン操作)	
0xC4	ノンゲストイニシャルデータ 3 設定 (ロックオンライン操作)	
0xC5	拡張イニシャルデータ設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定のロック拡張用データを受信
0xC6	カードアクセス論物変換テーブル設定 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定のカードフォーマット情報を受信
0xC7	オンライン用イニシャルデータ受信 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定のロックオンライン用設定データを受信
0xC8	トランザクション 開始 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定の同期開始
0xC9	トランザクション コミット (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定の同期完了
0xCA	トランザクション ロールバック (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバ上で変更された DTU イニシャル設定の同期失敗によるデータの返還
0xCB	一回解錠 (ロックオンライン操作)	ALV3PC サーバより個別一回解錠コマンドを受信
0xCC	他社システム連動一回解錠 (特殊運用)	他社システムより一回解錠コマンドを受信

付録 3 : カードロック エラーコードの意味と対処法

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x01	カード読み込み異常	カードキー情報の読み込み失敗 (カードキー情報が異常／ハードウェアアクセス異常)	カードロックが他のカード操作で正常に動作するか確認 カード(スマホ)再発行
0x03	LRC 異常	カードキー情報が不正	カード(スマホ)再発行
0x05	ホテルコード異常	カードキーの情報とカードロックに設定されているホテルコードが不一致	カード発行システムと同期したDTUでカードロックを設定する カード(スマホ)再発行
0x06	カード種別異常	未定義のカードが使用された	カード(スマホ)再発行
		カードロックに設定されたルームタイプで使用できないカード(スマホ)が使用された	カードロックのルームタイプを確認 使用できるカードを発行
0x07	バッテリーエンド検出	カード(スマホ)操作時、カードロックの電池エンドを検出した	カードロックの電池交換

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x09	オーディットトレイル書き込み異常	MS / SMS カード操作時、オーディットトレイル情報の書き込みに失敗した (カードフォーマット不正、書き込み完了前にカードを離れた)	カード再発行 照合結果表示LEDが点灯するまでカードをかざす カードロックが他のカード操作で正常に動作するか確認
0x0B	デッドボルト使用中	デッドボルト突出状態で解錠許可されていないカード(スマホ)が使用された 「付録 1: ロック初期設定値の詳細」の「デッドボルトオーバーライド(GU*/GM*)(ST*)(MS)(SMS)」の各設定を確認	ロックの設定確認 解錠許可されているカード(スマホ)を使用 緊急時はエマージェンシーカード、もしくはシリンダーキーで解錠
0x0C	MLO 状態	MLO(マスターロックアウト) 状態時に、解錠・使用許可されていないカード(スマホ)が使用された	解錠・使用許可されているカード(スマホ)を使用 DTUまたはキャンセルカードでMLO状態解除
0x0D	HLO 状態	HLO(ハウスキーピングロックアウト) 状態時に、解錠・使用許可されていないカードが使用された	解錠・使用許可されているカード(スマホ)を使用 DTUまたはキャンセルカードでMLO状態解除
0x0E	対象外カード	AL4H 錠ケースを使用しているカードロック(JT/JR 型)にPS(パッセージ)カードが使用された	対処なし
		コマンドA設定したカードロックへのキャンセルカードでのゲスト無効登録中にGUA、GUB、GUN、GM1、GM2、GM3、GM4以外のカードがかざされた	再度キャンセルカードをかざしてゲストカード(スマホ)の無効登録を行う

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x0F	シャットアウト中	シャットアウト状態時に解錠・使用できないカード(EM・MS・DTU 以外)が使用された	新しいゲストカード(スマホ)を発行して使用 シャットアウト有効期間(シャットアウトフラグが付与されている使用中のゲストカード(スマホ)のチェックアウト時刻)終了を待つ
0x10	ルーム番号不一致 (ルームタイプがゲストドア時)	メインルーム番号とセカンドルーム番号がどちらも一致しないゲスト系のカード(スマホ)が使用された	ルーム番号が一致するカード(スマホ)を発行 DTUでカードロックのルーム番号を確認
0x11	ルーム範囲外 (ルームタイプがコモンドア時)	メインルーム番号とセカンドルーム番号がどちらもルーム範囲外のゲスト系カード(スマホ)が使用された 使用された SMS カードのルーム No.とルーム範囲(フリーコマンド情報)がどちらも範囲外	ルーム番号が範囲内のカード(スマホ)を使用 ルーム番号が範囲内のカード(スマホ)を発行 DTUでカードロックのルーム範囲を確認
0x12	ノンゲストドアフラグ不一致 (ルームタイプがノンゲストドア時)	ノンゲストフラグが一致しないカードが使用された	ノンゲストフラグが一致するカードを使用 ノンゲストフラグが一致するカードを発行 DTUでカードロックのノンゲストルームNo.を確認
0x13	ゲスト有効時間外(ルームタイプがコモン、スペシャルドア時)	設定されたゲスト有効時間帯以外に ゲスト系カード(GU*/GM*/ST*/MT*/OS*)が使用された	DTUでカードロックのゲスト有効時間帯を確認 DTUでカードロックの時計を確認

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x14	ゲスト有効曜日外(ルームタイプがコモン、スペシャルドア時)	設定されたゲスト有効曜日以外に ゲスト系カード(GU*/GM*/ST*/MT*/OS*)が使用された	DTUでカードロックのゲスト有効曜日を確認 DTUでカードロックの日時を確認
0x15	宿泊有効時間外 (カード種別が GUA、 GUB、GUN、GM1~4)	カードロックの日時に対し、チェックイン日時からチェックアウト日時が範囲外のゲストカード (GUA/GUB/GUN/GM1~4)が使用された	有効なチェックイン日時とチェックアウト日時にてカード(スマホ)再発行 DTUでカードロックの日時を確認
0x16	無効カード使用 (ルームタイプがコモンドア、スペシャルドア時)	キャンセルカードによってカードロックに無効カード登録されたゲストカード(GUA/GUB/GUN/GM1 ~ 4 カード)が使用された	キャンセル/GU*/GM*カード以外を使用 カード(スマホ)再発行
x18	共用不正(発行日付)	前回の操作カードが GM の場合、GM の有効期間中に GUA/GUB/GUN/GM1 ~ 4 カードの操作をした	GMカードの有効期間、部屋の範囲を確認 有効期間外でカード(スマホ)を使用
		前回の操作カードが GU の場合に使用されたメインルームが同じ GU よりチェックイン時間が古い GUA/GUB/GUN/GM1 ~ 4 カードの操作をした	カード(スマホ)の再発行
0x1A	使用時間不正	カードロックの日時に対し、使用開始日時から使用終了日時が範囲外のカード(MTA/MTB/CNS/PS)が使用された	DTUでカードロックの日時を確認 有効なチェックイン日時とチェックアウト日時にてカード再発行
0xaB	DS カード操作異常	カードロックの時刻が 23:00~01:00 の間に DS カードが使用された	23:00~1:00以外の時間帯で使用する

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x20	SMS 有効時間外(年、月、日)	カードロックの日時に対し、使用開始日時から使用終了日時が範囲外の SMS カードが使用された	DTUでカードロックの日時を確認 カードの使用期間確認 有効な使用開始日時と使用終了日時を設定しカード再発行
0x21	SMS 有効時間外(時、分、秒)	カードロックの時刻に対し、使用開始時刻から使用終了時刻が範囲外の SMS カードが使用された	DTUでカードロックの日時を確認 カードの使用時間確認 有効な時間を設定しカード再発行
0x22	SMS 有効曜日外	カードロックの曜日に対し、使用可能曜日外の SMS カードが使用された	カードロックの日時を確認 カードの使用可能曜日確認 有効な曜日を設定しカード再発行
0x23	SMS 解錠条件不一致	使用された SMS カードに設定されているフリーコマンド情報(ルーム No.やルーム範囲 など)の解錠条件が不一致	カードのフリーコマンド情報確認 有効なフリーコマンドを設定しカード再発行
0x2A	シーケンス番号異常 (カード種別が、MS、SMS、EM、HLO、MLO、CL、DS、PS)	使用したカードより後に発行されたカードが使用されている	カード種別が同じ発行済みカードを全て回収し、再発行
0x2B	カードデータ不正(日付)	発行日が当日以外の DS カードが使用された	使用する当日にカードを発行する
0x2D	カードデータ不正(ルーム番号)	カードデータが破損している	カード(スマホ)の再発行

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x31	範囲不正 SMS コマンド (フリーコマンド条件不正)	カードデータが破損している	同じ発行済みカードを全て回収し、再発行
0x33	シーケンス番号異常 (GUA、GUB、GUN、MTA、MTB、STA、STB、GM1 ~ 4)	使用したカード(スマホ)は有効期間内だが、より後に発行されたカードが使用されている	同一ルームNo.の発行済みカード(スマホ)を全て回収し、再発行
0x34	スペシャルドアフラグ不一致 (ルームタイプがスペシャルドア時)	スペシャルフラグが一致しないカード(スマホ)が使用された	スペシャルドアフラグが一致するカード(スマホ)を使用 スペシャルドアフラグが一致するカード(スマホ)を発行 DTUでカードロックのスペシャルドアNo.を確認
0x35	SMS ルーム範囲外 (ルームタイプがコマンドア以外)	使用された SMS カードのルーム番号とルーム範囲(フリーコマンド情報)がどちらも範囲外	カードのフリーコマンド情報(ルーム番号とルーム範囲)を確認 DTUでカードロックのルーム番号を確認
0x36	カードデータ不正 (その他パラメータ)	カードデータが破損している	カード(スマホ)の再発行
0x38	RTC 時刻異常発生	カードロックの時計異常が検出された	DTUでカードロックの時計を補正
0x39	リセット発生(電池交換含む)	カードロックの CPU が再起動した	DTUでカードロックの時計ズレがないか

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x3A	RTC FOS フラグ ON	RTC 時刻異常発生を検出後、カードロックの時計が自己修復された (直近の操作ログに記録された時刻に補正)	DTUでカードロックの時計ズレがないか確認
0x3C	ルームタイプ異常 (PS カード使用時)	使用された PS カードのルームタイプとカードロックのルームタイプが不一致	ルームタイプが一致するカードを使用 ルームタイプが一致するカードを発行 DTUでカードロックのルームタイプを確認
0x41	上書き異常	使用済の IR / EL カードが使用された	カード再発行 ※上書き発行することでクリアされます
0x42	バッテリーニアエンド検出	カードロックの電池残量低下を検出	カードロックの電池交換
0x43	扉状態異常状態突入	扉状態異常を検出し、異常中モードへ遷移した	カードロックと扉の状態を確認
0x44	扉状態異常状態復帰	扉状態異常が復帰した	—
0x45	扉状態異常無効カード検知	扉状態異常中にカード(スマホ)が使用された	カードロックと扉の状態を確認
0x49	ブラックリスト一致 (ロックオンライン運用時)	ブラックリストに登録されたカード(スマホ)が使用された	ブラックリストを確認
0x4A	不正カード使用制限 (ALV3 シリーズのみ)	不正カード使用制限中にカード(スマホ)が使用された	不正カード使用制限が解除される3分後に再度カード(スマホ)を使用する

エラーコード	エラー名称	原因	対処
0x4B	GLO(ゲストロックアウト)状態 (ロックオンライン運用時)	ゲストロックアウト中にゲストカード(スマホ)が使用された	ゲストカード(スマホ)以外のカードを使用 管理PCの画面操作で状態解除
0x4D	不正カード使用制限開始 (ALV3 シリーズのみ)	あらかじめ設定された回数連続認証 NG となったため、不正カードが使用されていると判定し、3 分間のカード(スマホ)使用制限が開始された	DTUでカードロックの操作ログを抽出し、認証NGとなったカード(スマホ)を確認する 必要に応じ、適切な処置を行う
0x4E	不正カード使用制限終了 (ALV3 シリーズのみ)	不正カード使用制限開始から3分経過し、カード(スマホ)使用制限状態が解除された	—
0x4F	LEGIC アクセス拒否 (V3HT シリーズのみ)	LEGIC BLE モジュールの通信異常	LEGICモジュールとカードロックのコネクタ 接続を確認 電池の抜き差し

付録 4 : 電池電圧値による電池残量の目安

以下表は、一般的なアルカリ乾電池を使用している場合の目安です。

※取得値は使用している電池の特性により前後します。

No.	取得値	電池残量 (目安)	説明
1	815~973	新品電池	通常使用できます
2	645~815	通常状態	通常使用できます
3	598~645	ニアエンド状態	電池エンド手前です 早急に電池交換してください
4	598 以下	エンド状態	動作することができません 電池交換してください

付録5：Classic→Plus_カードモード変更方法

Plusカードを使用する場合、カードロックをPlusモードに変更する必要があります。
 工場出荷状態ではClassicモードのため、DTUに同梱されている「初回データ入力用DTUカード」本カードを使用してPlusモードへ変更します。

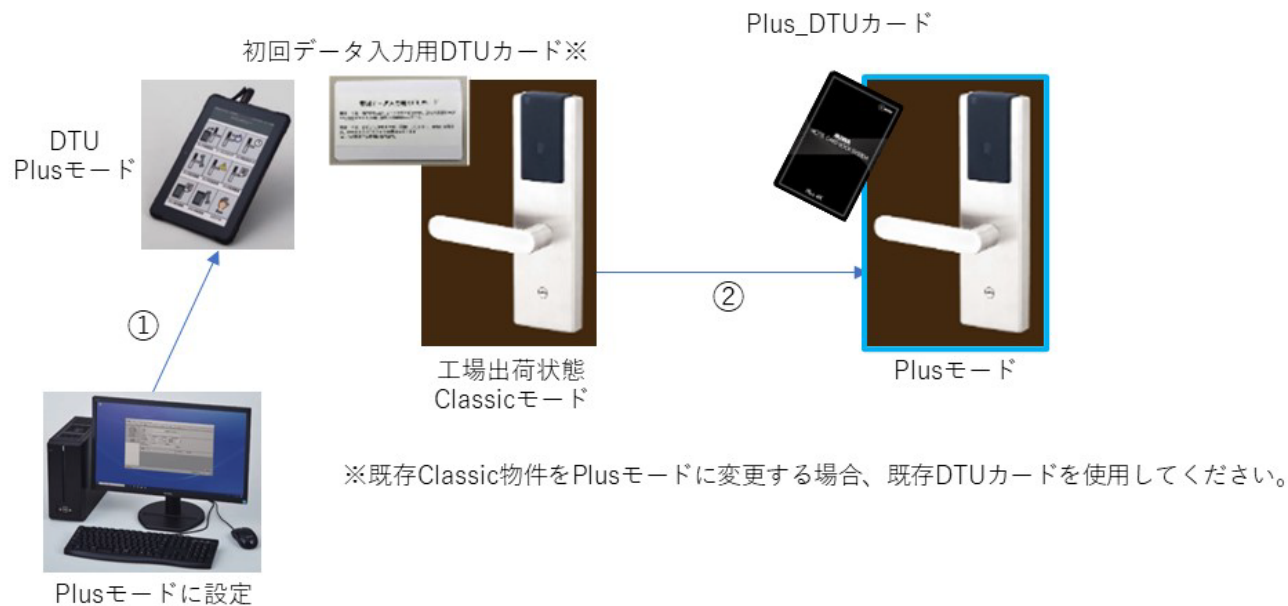
注：本カードは工場出荷状態のロックでのみ使用できる専用カードです。

<カードモード変更方法>

- ① Plusモードに設定したPCソフトとDTUを同期させ、DTUをPlusモードに変更する。
- ② 初回データ入力用DTUカードをかざし、①のDTUでロックをPlusモードへ変更する。

注：Plusモードに変更後はPlusカードのDTUカードを使用してください。

注：増設や保守用の場合においても「初回データ入力用DTUカード」は使用するため、必ずDTUと一緒に保管してください。



付録6：Plus→Classic_カードモード変更方法 (間違ってPlusモードに変更した場合のClassicモードに戻す方法)

<カードモード変更方法>

- ① PlusモードからClassicモードに変更したPCソフトとDTUを同期させ、DTUをClassicモードに変更する。
- ② 既存Plus_DTUカードをかざし、①のDTUでロックをClassicモードへ変更する。

注：Classicモードに変更後はClassicカードのDTUカードを使用してください。

注：PlusモードのカードロックをClassicモードに戻す場合、必ず既存Plus DTUカードが必要となります。

